

2022 年度 高知大学 入学者選抜に 関する要項

2021 年 11 月 12 日 改訂版

(変更箇所は赤字表記)

お 知 ら せ

本学への出願方法は、インターネット出願です。（但し、「社会人選抜」「私費外国人留学生選抜」「編入学試験」は紙出願です。）

「総合型選抜Ⅰ」「学校推薦型選抜Ⅰ，Ⅱ」「一般選抜」の学生募集要項については冊子を作成しませんので、次のホームページから閲覧またはダウンロードしてください。

高知大学受験生サイト（<https://nyusi.kochi-u.jp/nyushi>）

**新型コロナウイルス感染拡大防止のための対応として、「試験日」，「試験実施方法」等を変更することがあります。
変更する場合は，上記のホームページに掲載します。**

目 次

I 「アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）」及び 「入学者選抜方法と評価する能力」	1
II 入学者選抜関係日程の概要	11
III 入学定員及び募集人員	13
IV 入学者選抜方法等	
1 一般選抜	15
2 学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない選抜）	25
3 学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す選抜）	31
4 総合型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない選抜）	39
5 社会人選抜	44
6 私費外国人留学生選抜	45
V 障害等のある者の出願	47
VI 個別の入学資格審査	50
VII 入学試験に関する情報開示	
1 受験者の入学試験成績に関する事項	51
2 入学者選抜実施状況資料	51
3 正解・解答例、出題意図	51
VIII 2021 年度入学者選抜実施状況	52
IX 2023 年度（2022 年度実施）入学者選抜の変更点（予告）	53
X 学生募集要項の公表及び請求方法	
1 学生募集要項の公表時期	54
2 学生募集要項等の請求方法	55
◎ 交通アクセス・各キャンパス案内図	57
入試情報	裏表紙

I 「アドミッション・ポリシー(入学者受入方針)」及び「入学者選抜方法と評価する能力」

高知大学のアドミッション・ポリシーは、学部・学科(コース)ごとに、「養成する人物像」、「求める学生像及び高等学校段階で修得すべき内容・水準」及び「入学者選抜方法と評価する能力」を示しています。

なお、「入学者選抜方法と評価する能力」では、選抜ごとの「選抜方法と評価する能力の対応表」を示します。表にある◎、○は、当該能力の重要度又はそれを評価する比重・目安を示しています(◎は必須・最重点項目、○は必要・重点項目)。なお、◎、○は配点の内訳とは直接関係はありません。

また、「主体性・多様性・協働性」は、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を示します。

なお、養成する人物像で記載されている「〇〇学」の具体的な内容については、各学部のホームページ等を参照してください。

人文社会科学部

■人文社会科学科

人文科学コース

【養成する人物像】

人文科学コースは、「哲学・心理学・歴史学・地理学・文学等について学び、グローバルな視点とローカルな視点の双方から過去や現在の地域文化の特性や、人間そのものに対する考え方について批判的な精神をもって理解し、社会・文化の維持・発展に貢献できる人間」を養成します。

【求める学生像及び高等学校段階で修得すべき内容・水準】

知識・技能

1. 国語・外国語・倫理・現代社会・歴史・地理等の科目を高等学校等で履修し、それらの基礎的事項を理解している。
2. 主として言語による、正確で論理的な表現技術を身につけている。

思考力・判断力・表現力

1. 物事を論理的にとらえ、判断し、的確に表現することができる。

主体性・多様性・協働性

1. 地域の文化や地域社会の課題、人類全体に共通の普遍的な問題について、主体的に考えることができる。

関心・意欲

1. 地域の文化や地域社会の課題、人類全体に共通の普遍的な問題について関心を持ち、取り組む意欲がある。

【入学者選抜方法と評価する能力】

一般選抜（前期）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	科目試験	○	◎		
	活動報告書			◎	○

一般選抜（後期）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	面接		○	○	◎

学校推薦型選抜 I（大学入学共通テストを課さない選抜）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
英語		◎	○		
面接			○	◎	○

国際社会コース

【養成する人物像】

国際社会コースは、「多様な視点を持って異文化・自文化を理解し、グローバル化に対する批判的考察ができる人間、また言語・文化・社会に関する専門的知識と外国語の運用能力を生かして、グローバル社会の課題解決に貢献できる人間」を養成します。

【求める学生像及び高等学校段階で修得すべき内容・水準】

知識・技能

1. 多面的価値を学び、理解するのに必要な基礎的な素養、すなわち高等学校卒業程度の教科学習(「外国語」を中心とした教科)に関する知識があり理解している。
2. 十分な日本語力と高等学校卒業程度の外国語によるコミュニケーションの技能を有する。

思考力・判断力・表現力

1. 言語・文化・社会の多様性を理解しつつ、多様な人々と協働する能力を身につけている。
2. 目的や場面に応じて適切な言語とメディアを選択し、学習の成果などを発信する基礎的な力を有する。

主体性・多様性・協働性

1. 世界の人々と積極的に関わり、地域社会に貢献する素養がある。

関心・意欲

1. 世界における多様な言語・文化・社会の問題に強い関心を持っている。
2. 世界の人々と積極的に関わり、地域社会に貢献する意欲がある。

【入学者選抜方法と評価する能力】

一般選抜（前期）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	小論文	○	◎		
	活動報告書			○	○

一般選抜（後期）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	面接			○	◎

学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない選抜）

選抜区分	選抜方法	評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
A選抜	口頭試問を含む面接	○	◎	○	○
B選抜	面接	◎	◎	○	○

社会科学コース

【養成する人物像】

社会科学コースは、「経済学・経営学・会計学・法学・政治学等について複合的に学び、社会制度に関する幅広い教養と専門的能力を身につけ、社会的問題に実践的に取り組む人間」を養成します。

【求める学生像及び高等学校段階で修得すべき内容・水準】

知識・技能

1. 高等学校等で履修した科目について基礎的事項を理解している。

思考力・判断力・表現力

1. 社会に存在する諸問題の解決に、専門・学際両面から取り組むための論理的思考力と理性的判断力を有する。
2. 社会や自己を客観的にとらえることができ、自己の考えを他者に伝わるように表現することができる。

主体性・多様性・協働性

1. 社会科学系の科目を積極的に学び、読書等を通じ、社会制度、社会問題に関する知識や理解力を高める習慣を獲得している。

関心・意欲

1. 経済・経営・会計・法律・政治等に関連する社会的なことから、主体的に課題を発見し、多面的に課題を検討して、課題の解決に取り組む意思がある。

【入学者選抜方法と評価する能力】

一般選抜（前期）A選抜・B選抜

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	小論文	○	◎		
	活動報告書			○	○

学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない選抜）

選抜方法	評価する能力			
	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
口頭試問を含む面接	○	◎	○	○

学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す選抜）

選抜方法		評価する要素			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	面接		◎	○	○

総合型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない選抜）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
第1次選抜	講義理解力試験（小論文）	○	◎		
	志願理由書		◎	○	◎
第2次選抜	ゼミナール活動適性試験	◎	◎	◎	◎
	講義理解力試験（小論文）	○	◎		
	作文	○	◎	○	
	面接		◎	○	○

教育学部

■学校教育教員養成課程

【養成する人物像】

教育学部は、「幅広い教養と教育（保育）とりわけ学校教育に関する総合的な理解を持ち、教育を深く探求して学校教育をめぐる諸課題の解決に向け適切な方策を考えることができ、確かな教育実践に必要な高い技能と豊かなコミュニケーション能力を身につけ、教育（保育）という営みや教師（保育士）という仕事に深い関心を持って主体的に探求し続けることができる人材」を養成します。

【求める学生像及び高等学校段階で修得すべき内容・水準】

知識・技能

1. 教育実践に必要とされる教養や教育（保育）に関する専門的な知識を修得するために必要となる幅広い分野の基礎知識として、高等学校卒業程度の各教科に関する知識・技能を有する。

思考力・判断力・表現力

1. 学習した内容を理解する能力を有する。
2. 論理的に思考する能力を有する。
3. 学習した内容を状況や課題に応じて活用したり応用したりする能力を有する。
4. 学習した内容や自分の意見を他者に対して適切に表現する能力を有する。

主体性・多様性・協働性

1. 主体的に課題を探究する態度を有する。
2. 課題について多様な考え方を有する態度を有する。
3. さまざまな人々と協働して課題を解決する態度を有する。

関心・意欲

1. 教育（保育）と教師（保育士）の仕事について強い関心を持っている。
2. 教職への意欲を持っている。

【入学者選抜方法と評価する能力】

幼児教育コース

一般選抜（前期日程）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	科目試験・小論文	○	◎		
	活動報告書・志願理由書			○	○

学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す選抜）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	小論文	○	◎		
	集団討論		○	◎	○

教育科学・教科教育※・特別支援教育コース

一般選抜（前期日程）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	科目試験・小論文	○	◎		
	活動報告書・志願理由書			○	○

学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない選抜）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
講義理解力試験		◎	◎		
問題解決型グループワークの振り返り作文		○	◎	◎	○
振り返り作文		◎	◎		

学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す選抜）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	小論文	○	◎		
	集団討論		○	◎	○

※教科教育コースは募集枠の名称であり、2年次から「国語教育・社会科教育・数学教育・理科教育・英語教育・技術教育・家庭科教育・音楽教育・美術教育・保健体育教育の各コース」のいずれかに分属されます。

音楽教育・美術教育コース

一般選抜（前期日程）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	実技	◎	◎		
	活動報告書・志願理由書			○	○

保健体育教育コース

一般選抜（前期日程）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	実技、実技実績調べ	◎	◎		
	活動報告書・志願理由書			○	○

学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない選抜）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
講義理解力試験		◎	◎		
問題解決型グループワークの振り返り作文		○	◎	◎	○
振り返り作文		◎	◎		
実技、実技実績調べ		◎	◎		

科学技術教育コース

一般選抜（前期日程）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	科目試験	○	◎		
	口頭試問を含む面接	○	○	◎	◎

理工学部

■数学物理学科

【養成する人物像】

数学物理学科は、「数学や物理学の専門的知識の修得を通じて理学の発展・活用に寄与し、またグローバル化する社会の中で自ら課題を発見し解決する能力を身に付けることで社会に貢献できる人材」を養成します。

【求める学生像及び高等学校段階で修得すべき内容・水準】

知識・技能

1. 高等学校卒業程度の教科学習に関する知識を有する。特に、専門的知識を習得するために必要な事項として、数学あるいは理科についての内容を十分に理解している。

思考力・判断力・表現力

1. 筋道を立てて物事をとらえることができる。
2. 知識・技能を活用して自ら課題を見出し、その解決に向けた探求心が旺盛である。
3. 自分が理解している事柄をわかりやすく説明することができる。

主体性・多様性・協働性

1. 問題に対し、自ら考えて解法を導くことができる。
2. 課題解決に向け、多様な人々と協力する意志を持っている。

関心・意欲

1. 数や図形、自然の現象等に関連する数学的な事柄に関心があり、理解を深めたり課題を解決したりする意欲がある。あるいは、自然の現象や法則に関心があり、実験等を通じて理解を深めたり課題を解決したりする意欲がある。

- 基礎理学として数学又は物理学を学ぶ意欲がある。
- 数学又は物理学を核として学びつつ、他の分野にも知見を広める意欲がある。
- 科学と社会のあり方、科学と倫理のあり方について関心がある。

【入学者選抜方法と評価する能力】

一般選抜（前期日程）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	科目試験	○	◎		
	活動報告書			○	○

一般選抜（後期日程）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	口頭試問を含む面接	○	◎	○	◎

学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す選抜）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	口頭試問を含む面接	○	◎	○	◎

■情報科学科

【養成する人物像】

情報科学科では、情報科学、情報工学の「計算システム科学」「ソフトウェア科学」「数理情報学」分野に関する知識及び情報処理能力を涵養し、その学習を通して論理的思考力を身に付け、さらには高度情報化社会で活躍できる人材を養成します。

【求める学生像及び高等学校段階で修得すべき内容・水準】

知識・技能

- 理工学を学ぶにあたって必要となる数学・理科・英語の基礎的事項に関して、高等学校卒業程度の知識があり理解している。
- 情報科学の専門知識を修得するために必要となる幅広い分野の基礎知識として、高等学校卒業程度の教科学習に関する事項の知識と理解及び技能を有する。

思考力・判断力・表現力

- 知識・技能を活用して自ら課題を見出し、その解決に向けた探求心が旺盛である。
- 物事の考え方や判断基準を科学的・論理的にとらえることが得意である。
- 自分が理解している事柄をわかりやすく説明することができる。

主体性・多様性・協働性

- 主体的に学習に取り組む習慣が身についている。
- さまざまな考え方を持つ人とコミュニケーションを取り、良好な協働ができる。

関心・意欲

- コンピュータや情報通信技術、アルゴリズムやプログラミング等に関心がある。
- 情報科学の広範な学問分野を学び、高度情報化社会で活

躍する意欲がある。

- 情報科学を核として学びつつ、数学や物理学にも知見を広める意欲がある。

【入学者選抜方法と評価する能力】

一般選抜（前期日程）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	科目試験	○	◎		
	活動報告書			○	○

一般選抜（後期日程）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	面接		○	○	○

学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない選抜）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
口頭試問を含む面接		○	◎	◎	◎

■生物科学科

【養成する人物像】

生物科学科は、「地球生態系から分子レベルの現象を扱う生物科学（分類学、生態学、古生物学、比較生化学、細胞生物学、生理学、分子進化学の諸分野）についての専門的な知識と野外調査・室内実験の技術を修得し、生物及び生物圏の在り方をさまざまな視点から理解し、生物多様性の保全や自然環境教育などを通じて広く社会に貢献できる人材」を養成します。

【求める学生像及び高等学校段階で修得すべき内容・水準】

知識・技能

- 理学を修得するために必要となる数学・理科・英語の基礎的事項に関して、高等学校卒業程度の知識を有する。
- 生物科学の専門知識を修得するために必要となる幅広い分野の基礎知識として、高等学校卒業程度の教科学習に関する知識があり理解している。

思考力・判断力・表現力

- 知識・技能を活用して自ら課題を見出し、その解決に向けた探求心が旺盛である。
- 物事の考え方や判断基準を科学的・論理的にとらえることが得意である。
- 自分が理解している事柄をわかりやすく説明することができる。
- 事実を客観的にとらえ、合理的な思考により判断できる。

主体性・多様性・協働性

- 科学に関する活動等で自然に親しみ、多様な人々と社会の課題解決に取り組むことができる。
- 実験や演習等に積極的に取り組むことができる。

関心・意欲

- 生物科学のさまざまな分野に興味・関心がある。
- 自然法則や科学者・科学技術者の守るべき倫理、あるいは応用的な科学を学ぶことに興味・関心がある。

【入学者選抜方法と評価する能力】

一般選抜（前期日程）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	科目試験	○	◎		
	活動報告書			◎	○

一般選抜（後期日程）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	面接		◎	○	◎

学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない選抜）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
口頭試問を含む面接		◎	◎	○	○

■化学生命理工学科

【養成する人物像】

化学生命理工学科では、化学反応の仕組み、物質の性質や機能、細胞でおこる生命現象の仕組みを分子や原子レベルで理解するための基礎的な知識と技術を身につけます。それらを土台として、化学と生命科学分野の基礎科学研究及び環境、エネルギー、材料科学、ナノテクノロジー、バイオテクノロジー等に関連する応用研究に取り組むことで、社会で生じるさまざまな問題の解決へとつながる革新的な発見や発展に貢献できる研究者・技術者を養成します。

【求める学生像及び高等学校段階で修得すべき内容・水準】

知識・技能

- 理工学を学ぶために必要となる幅広い分野の基礎知識として、高等学校卒業程度の教科学習に関する知識を有する。
- 化学や生命科学の専門知識を修得するために必要となる理科・数学・英語の基礎的事項に関して、高等学校卒業程度の知識・技能を身につけ、理解している。

思考力・判断力・表現力

- 知識・技能を活用して自ら問題点を見出し、原因の探求、解決に向けた課題設定ができる。
- 自然現象や身近な現象を科学的に考えることができる。
- 物事を筋道立てて考えたり、明確な基準や理由をもって判断したりすることが得意である。
- 自分が理解している事柄を他者にわかりやすく説明することができる。

主体性・多様性・協働性

- 自己の向上及び自身に関わるさまざまな活動の活性化のために、自ら学び、行動できる。
- 持続可能な社会を実現するためのさまざまな課題に目を向け、化学や生命科学の領域から主体的に課題に取り組むことができる。
- 多様な人々と協働して、学んだり、さまざまな課題に取り組んだりすることができる。

関心・意欲

- 科学が好きで、特に化学反応や生命現象に強い関心がある。

- 化学や生命科学の分野で、新たな法則や原理を発見したり、新たな技術、材料等を開発したりする意欲がある。

【入学者選抜方法と評価する能力】

一般選抜（前期日程）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	科目試験	○	◎		
	活動報告書			◎	○

一般選抜（後期日程）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	面接		◎	○	◎

学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない選抜）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
口頭試問を含む面接		◎	◎	○	○

■地球環境防災学科

【養成する人物像】

地球環境防災学科では、地球を作っている物質の特性、自然現象や災害が起こる仕組み、災害から命や暮らしを守る方法について教育・研究を行い、自然共生型社会の構築・発展に貢献できる人材を養成します。

【求める学生像及び高等学校段階で修得すべき内容・水準】

知識・技能

- 理工学を学ぶにあたって必要となる数学・理科・英語の基礎的事項に関して、高等学校卒業程度の知識を有する。
- 地球の成り立ち、自然現象の発生機構、防災の専門知識を修得するために必要な基礎的事項を理解している。
- 実験や実習等に積極的に取り組むための知識や技能を有する。

思考力・判断力・表現力

- 知識・技能を活用して自ら課題を見出し、その解決に向けた探求心が旺盛である。
- 物事の考え方や判断基準を科学的・論理的にとらえることが得意である。
- 自分が理解している事柄をわかりやすく説明することができる。

主体性・多様性・協働性

- 自然法則や科学者・技術者の守るべき倫理、あるいは応用的な科学を主体的に学ぶことができる。
- 科学に関する活動等で自然に親しみ、多様な人々と社会の課題解決に取り組むことができる。

関心・意欲

- 自然との共生や国土の望ましい姿を模索・創造するための広い視野と柔軟な思考力を身に付ける意欲がある。

【入学者選抜方法と評価する能力】

一般選抜（前期日程）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	科目試験	○	◎		
	活動報告書			◎	○

一般選抜（後期日程）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	面接			○	◎

学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない選抜）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
口頭試問を含む面接		◎	◎	○	○

総合型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない選抜）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
第1次選抜	基本的理解力を問う面接	○	◎	○	◎
第2次選抜	応用的思考力を問う面接	○	◎	○	◎

医学部

■医学科

【養成する人物像】

医学科は、「良識のある社会人として行動する力」、「コミュニケーション力」、「医学に関する幅広い知識と技能」、「地域の医療へ貢献する力」及び「自ら真理の探求に取り組む力」を有する人材を養成します。

【求める学生像及び高等学校段階で修得すべき内容・水準】

知識・技能

1. 医学知識を修得するために必要となる幅広い分野の基礎知識として、高等学校卒業程度の教科学習に関する知識があり理解している。

思考力・判断力・表現力

1. 学習及び生活の中で自ら積極的に問題点をみつけ、解決方法を探索することができる。
2. 科学的根拠に基づいて問題を分析的、批判的に考え、解決することができる。
3. 自分の考えを口頭あるいは図や文章を用いて筋道を立てて明確に表現することができる。

主体性・多様性・協働性

1. 自発的に継続的な自己学習の習慣を身につけている。
2. 協調性や他者への深い思いやりがあり、周囲と良好なコミュニケーションをとることができる。
3. 多様な背景を持つ他者の能力を認め、同じ目標に向かって協働することができる。

関心・意欲

1. 生命科学や医学・医療に対する強い関心・意欲を持っている。
2. 高知県内の地域医療に従事する強い意欲がある。（一般選抜[地域枠]、学校推薦型選抜Ⅱ、総合型選抜Ⅰ）
3. 社会的な善悪に対して正しく判断し、自分の発言や行動に責任を持つことができる。

【入学者選抜方法と評価する能力】

一般選抜（前期日程）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	科目試験(数・理)	○	◎		
	科目試験(外国語)	◎	○		
	面接		○	○	◎

学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す選抜）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	面接		◎	○	◎

総合型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない選抜）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
第1次選抜	活動報告書	○		○	
	小論文	◎	◎		
	総合問題	◎	◎		
第2次選抜	態度・習慣領域評価	○	◎	◎	◎
	面接		◎	○	◎

■看護学科

【養成する人物像】

看護学科は、「教養と専門知識を基盤に、人々のところに寄り添う感性と高い社会正義感を持って、看護実践能力を用いて、人々の健康と生活を支えることができる看護専門職」を養成します。同時に、「社会に生じてくるさまざまな問題を看護の視点でとらえ、多職種と協働しながら課題の解決に向かうよう自ら学びつづけ、よりよい医療・看護を実現できる革新力を備えた人材」の養成を目指します。

【求める学生像及び高等学校段階で修得すべき内容・水準】

知識・技能

1. 看護学・医学を学ぶために必要な高等学校卒業程度の知識があり、特に理科・社会・英語の基礎学力を有する。

思考力・判断力・表現力

1. 筋道を立てて物事を考え、的確な判断ができる。
2. 自分の考えや思いをわかりやすく伝えることができる。

主体性・多様性・協働性

1. 他の人と協働しながら、主体的に取り組むことができる。
2. 自ら学び、挑戦することができる。
3. 相手の立場に敬意を払い、関心を持って他の人の話を聞くことができる。

関心・意欲

- 人と触れ合うことが好きであり、人々の健康と生活を支える専門職を目指す意欲がある。

【入学者選抜方法と評価する能力】

一般選抜（前期日程）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	面接		◎	◎	◎

一般選抜（後期日程）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	面接		◎	◎	◎

学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない選抜）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
小論文		◎	○		
面接			◎	◎	◎

農林海洋科学部

■農林資源環境科学科

【養成する人物像】

農林資源環境科学科は、「農業、林業、自然環境、生産環境管理に関連する専門的知識、技術及び研究能力を有し、地域の課題を積極的に解決できる人材」を養成します。

【求める学生像及び高等学校段階で修得すべき内容・水準】

知識・技能

- 専門的知識の修得に必要となる、高等学校卒業程度の教科学習に関する知識・技能を有する。

思考力・判断力・表現力

- 物事を客観的にとらえることができる。
- 得られた知識及びデータに基づいて科学的・合理的思考ができる。
- 正しい日本語、英語や数式を使って、自らの思考を適切に表現することができる。

主体性・多様性・協働性

- さまざまな人と意見交換ができる。
- 主体的に学ぶことができる。
- チームの一員として積極的に活動することができる。

関心・意欲

- 常識ある社会人として社会に貢献する熱意がある。
- 地域の課題を率先的に学び、解決に導く意欲がある。
- 専門分野の修得について強い関心と意欲を持っている。

【入学者選抜方法と評価する能力】

一般選抜（前期日程）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	小論文	○	◎	○	○

一般選抜（後期日程）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	小論文	○	◎	○	○

暖地農学主専攻領域

学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない選抜）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
口頭試問を含む面接		◎	○	○	◎

学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す選抜）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	面接		○	○	◎

自然環境学主専攻領域

学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す選抜）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	面接		○	○	◎

総合型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない選抜）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
第1次選抜	志願理由書・調査書	○	○	○	◎
第2次選抜	模擬授業及び小論文	○	◎	○	○
	口頭試問を含む面接	○	◎	○	◎

森林科学主専攻領域

学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない選抜）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
口頭試問を含む面接		○	○	○	◎

学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す選抜）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	小論文	◎	◎		○
	面接		○	○	◎

生産環境管理学主専攻領域

学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない選抜）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
口頭試問を含む面接		◎	○	○	◎

学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す選抜）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	面接		○	○	◎

■農芸化学科

【養成する人物像】

農芸化学科は、「化学的視点から生物生産を幅広く探求でき、その成果を地域社会への貢献に結びつけられる人材」を養成します。

【求める学生像及び高等学校段階で修得すべき内容・水準】

知識・技能

- 農芸化学分野に関連する専門的知識を修得するために必要となる幅広い分野の基礎知識として、高等学校卒業程度の教科学習に関する知識があり理解している。

思考力・判断力・表現力

- 生命現象や食料生産の場を取り巻く生態系を化学的に観察し考察できる。
- 言語や数式を使って、自らの思考を適切に表現する基礎が身につけている。
- 物事を客観的にとらえることができる。
- 得られた知識やデータに基づいて科学的・論理的に判断することができる。

主体性・多様性・協働性

- 主体的かつ真摯に学ぶことができる。
- さまざまな分野に興味を持つ多様な人々と、理科、特に化学や生物に関する意見交換ができる。
- チームの一員として主体的・積極的に活動することができる。
- 豊かな感性、高い倫理観、協調性を備えている。

関心・意欲

- 生命現象を遺伝子やタンパク質、生理的な機能を持つ化合物など、目に見えない分子レベルで解明し、我々の生活に役立つ技術開発を行う意欲がある。
- 食料生産の場を取り巻く生態系に興味を持ち、土壌・動物・植物・微生物が果たす役割について理解し、生活環境の改善に役立てる意欲がある。
- 健康増進作用など食品が持つ多様な機能について学ぶ意欲がある。
- 生命現象、生物が生産する物質、食と健康、多様な生態系などを化学的視点から理解し、それらを利用して地域社会

に役立つ研究・開発を行う意欲がある。

- 理科、特に化学や生物に関連する学問や研究に強い関心を持っている。

【入学者選抜方法と評価する能力】

一般選抜（前期日程）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	小論文	○	◎	○	○

一般選抜（後期日程）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	面接		○	○	○

学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す選抜）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	小論文	○	◎		○
	面接		○	○	○

■海洋資源科学科

海洋生物生産学コース

【養成する人物像】

海洋生物生産学コースは、「海洋生物資源の育成・管理・利用に関する知識・技術を身につけ、“持続可能な海洋生物生産”に関わる課題を科学的な観点・思考から理解・解決できる人材」を養成します。

【求める学生像及び高等学校段階で修得すべき内容・水準】

知識・技能

- 海洋の生物生産に関する専門的な知識を修得するために必要となる高等学校卒業程度の教科学習に関して知識があり理解している。

思考力・判断力・表現力

- 科学的・論理的な思考で物事を分析しながら、解決すべき問題や方策を考えることができる。
- 言語や数式を使って、自らの思考を論理的に表現する基礎が身につけている。

主体性・多様性・協働性

- 主体的に学ぶことができる。
- 異分野を含む多様な人々と協働できる。

関心・意欲

- 「海洋生物資源」及び「海洋資源管理」に関心を持ち、海洋生物資源の育成・管理・利用に関わることに取り組もうとする意欲がある。

【入学者選抜方法と評価する能力】

一般選抜（前期日程）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	面接		○	○	◎

一般選抜（後期日程）：海洋資源科学科で一括募集

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	面接		○	◎	◎

学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す選抜）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	面接		○	◎	○

海底資源環境学コース

【養成する人物像】

海底資源環境学コースは、地学、化学、物理学の分野から、「海底資源」の探査と環境保全も視野に入れた開発に貢献することができ、周囲の環境からその形成メカニズムを理解することができる人材を養成します。

【求める学生像及び高等学校段階で修得すべき内容・水準】

知識・技能

1. 海底資源環境に関する専門的知識を修得するために必要となる高等学校の教科、特に理科に関する基礎的な知識を有する。

思考力・判断力・表現力

1. さまざまな問題について、科学的思考から総合的に判断し、行動、解決する基礎が身についている。
2. 言語や数式を使って、自らの思考を適切に表現する基礎が身についている。

主体性・多様性・協働性

1. 理科に関して主体的に学ぶことができる。
2. 異分野を含む多様な人々と協調・協働できる。

関心・意欲

1. 「海底資源」及び「海洋資源を管理すること」に関心を持ち、地域社会及び国際社会に役立つ研究や開発を行う意欲がある。

【入学者選抜方法と評価する能力】

一般選抜（前期日程）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	面接		○	◎	◎

一般選抜（後期日程）：海洋資源科学科で一括募集

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	面接		○	◎	◎

学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す選抜）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	面接		○	◎	◎

海洋生命科学コース

【養成する人物像】

海洋生命科学コースは、「海洋で起こる生命現象や海洋生物由来の有用物質等について、生物学並びに化学的視点から幅広く探求でき、その成果を国際社会及び地域社会への貢献に結びつけられる人材」を養成します。

【求める学生像及び高等学校段階で修得すべき内容・水準】

知識・技能

1. 海洋フィールドでみられる、生命現象や海洋生物由来の有用物質や海洋資源の管理に関連する専門的知識を修得するために必要となる、高等学校卒業程度の教科学習に関する知識・技能を有する。

思考力・判断力・表現力

1. 海洋フィールドでみられる生命現象、海洋生物由来の有用物質や海洋資源の管理について、化学あるいは生物学の視点から観察し考察するための基礎的な思考力と判断力を有する。
2. 言語や数式を使って、自らの思考を適切に表現するための基礎が身についている。
3. 物事を客観的に捉えるための基礎が身についている。
4. 得られた知識やデータに基づいて科学的・論理的に判断するための基礎が身についている。

主体性・多様性・協働性

1. 海洋フィールドでみられる生命現象や海洋生物由来の有用物質に関係する知識及び最新成果について、主体的かつ真摯に学ぶための基礎が身についている。
2. 理科に関して主体性を持って学ぶことができる。
3. 異分野を含むさまざまな人々と、海洋生命科学に関連した意見交換を行い協働するための基礎が身についている。
4. 豊かな感性、高い倫理観、協調性を備えるための基礎が身についている。
5. チームの一員として主体的・積極的に活動するための基礎が身についている。

関心・意欲

1. 生物をはじめとする海洋資源、海洋フィールドでみられる生命現象、並びに海洋生物由来の有用物質について関心を持ち、生物学ならびに化学的視点から地域社会及び国際社会に役立つ研究・開発を行う意欲がある。

【入学者選抜方法と評価する能力】

一般選抜（前期日程）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	科目試験	○	◎		
	調査書			○	○

一般選抜（後期日程）：海洋資源科学科で一括募集

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	面接		○	◎	◎

学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す選抜）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	面接		○	◎	◎

地域協働学部

■地域協働学科

【養成する人物像】

地域協働学部は、地域理解力、企画立案力、協働実践力という3つの知識・能力を統合した「地域協働マネジメント力」を有し、多様で複雑な地域の課題を発見・分析・統合し、産業の分野や領域の壁を越えて人や組織などの協働を創出でき、卒業後即戦力として活躍できる「地域協働型産業人材（6次産業化人、地域協働リーダー）」を養成します。

【求める学生像及び高等学校段階で修得すべき内容・水準】

知識・技能

- 入学までの過程で理系・文系を問わず幅広い教科を積極的に学び、地域協働に関連する専門的知識を修得するために必要となる幅広い分野の基礎知識として、高等学校卒業程度の教科学習に関する知識があり理解している。

思考力・判断力・表現力

- 論理的思考力と理性的判断力を持って物事に取り組むことができる。
- 自らの行動や体験について深く見つめ直し、客観的に分析することができる。
- 自分の表現を客観的に見つめ、他者に伝わる表現を心がけており、口頭と文章の両面にわたって十分な表現力を持っている。
- 豊かな教養に裏打ちされた能力で、課題の発見・探求とその解決にあたることができる。

主体性・多様性・協働性

- 学生同士の協働を基礎として、チームとして考え、行動し、課題の解決にあたることができる。
- さまざまな行動体験がある。
- 地域や日本社会に生起する問題の解決に挑戦する行動力を有する。

関心・意欲

- さまざまな問題領域の知識や技術に対して関心がある。
- 地域や日本社会に生起する問題に関心がある。
- 地域社会に存在する諸課題とその実践的解決、特に地域産業の振興に関心があり、積極的に地域社会の人々と協働する意欲がある。
- さまざまな行動体験を自らのキャリア形成や地域社会の人々の協働に活かす意欲がある。

【入学者選抜方法と評価する能力】

一般選抜（前期日程）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	小論文	◎	◎		○
	面接	○	◎	◎	◎

学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない選抜）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
グループ活動及び振り返り演習適性試験		○	◎	◎	◎
作文		○	◎	◎	◎
面接		○	◎	◎	◎

総合型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない選抜）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
第1次選抜	講義理解力試験	◎	◎		○
	ゼミナール活動適性試験	○	◎	◎	◎
第2次選抜	口頭試問を含む面接	○	◎	◎	◎

Ⅱ 入学者選抜関係日程の概要

大学入学共通テストを課さない										
総合型選抜Ⅰ (インターネット出願)					学校推薦型選抜Ⅰ (インターネット出願)		社会人選抜 (紙出願)	私費外国人留学生選抜 (紙出願)		
人文社会科学部 人文社会科学科 社会科学コース	理工学部 地球環境防災学科	医学部 医学科	農林海洋科学部 農林資源環境科学科 自然環境学主専攻領域	地域協働学部	人文社会科学部 教育学部 学校教育教員養成課程 (幼児教育コース、科学 技術教育コースを除く) 理工学部 (数学物理学科を除く)	医学部 看護学科 農林海洋科学部 農林資源環境科学科 (暖地農学主専攻領域、森 林科学主専攻領域、生産 環境管理学主専攻領域) 地域協働学部	理工学部	人文社会科学部 理工学部	医学部 医学科	農林海洋科学部
募集要項 公表時期	5月下旬	5月下旬	5月下旬	5月下旬	5月下旬	6月下旬	6月下旬	6月下旬		
出願期間	9/1(水)～7(火) (必着)	9/1(水)～7(火) (必着)	9/1(水)～7(火) (必着)	10/8(金)～15(金) (必着)	9/1(水)～7(火) (必着)	11/4(木)～10(水) (必着)	11/4(木)～10(水) (必着)	1/17(月)～21(金) (必着)		
試験日	9/17(金) (第1次選抜)	9/17(金) (第1次選抜)	9/25(土) (第1次選抜)	出願書類による選抜 (第1次選抜)	9/17(金) (第1次選抜)	教育学部以外の学部 11/20(土) 教育学部学校教育教員養成課程(保健体育教育コース以外) 11/21(日) 教育学部学校教育教員養成課程保健体育教育コース 11/20(土)・21(日)の2日間実施	11/20(土)	2/5(土)	2/25(金) ・26日(土)	2/2(水)
合格者 発表日	10/1(金) (第1次選抜)	10/1(金) (第1次選抜)	10/21(木) (第1次選抜)	10/25(月) (第1次選抜)	10/1(金) (第1次選抜)					
試験日	10/16(土) (第2次選抜)	10/16(土) (第2次選抜)	下記のうちの2日間 11/2(火)～5(金) 11/9(火)～12(金) (第2次選抜)	11/20(土) (第2次選抜)	10/16(土) (第2次選抜)					
合格者 発表日	11/1(月)	11/1(月)	11/18(木)	12/2(木)	11/1(月)	12/2(木)	12/2(木)	2/11(金)	3/7(月)	2/11(金)
入学手続 期間	11/2(火)～12(金)	11/2(火)～12(金)	11/19(金)～30(火)	12/3(金)～13(月)	11/2(火)～12(金)	12/3(金)～13(月)	12/3(金) ～13(月)	2/12(土) ～2/28(月)	3/8(火)～15(火)	2/12(土) ～2/28(月)
入学式	4/3(日)									
その他	事前説明会 7/30(金)									

大学入学共通テストを課す

一般選抜(分離・分割方式)

	学校推薦型選抜Ⅱ (インターネット出願)				前期日程 (インターネット出願)	後期日程 (インターネット出願)
	人文社会科学部 人文社会科学科 社会科学コース	理工学部 数学物理学科	教育学部 学校教育教員養成課程 (科学技術教育コースを除く)	農林海洋科学部	医学部 医学科	全学部 人文社会科学部 人文社会科学科 (人文学科, 国際社会コース) 理工学部 医学部 看護学科 農林海洋科学部
募集要項 公表時期	6月下旬				5月下旬	10月下旬
出願期間	12/6(月)～10(金) (必着)	11/4(木)～10(水) (必着)	1/17(月)～21(金) (必着)		11/22(月)～29(月) (必着)	1/24(月)～2/4(金) (必着)
試験日	12/18(土)	11/20(土)	2/5(土)	2/2(水)	12/15(水) ～17(金)のうち1日	※① 2/25(金) ・26(土) ※② 追試験 3/22(火) 3/12(土) ※② 追試験 3/22(火)
合格者 発表日	2/11(金)				3/7(月) 追試験 3/26(土)	3/22(火) 追試験 3/26(土)
入学手続 期間	2/12(土)～18(金)				3/ 8(火) ～15(火) 追試験 3/27(日)～ 30(水)	3/23(水) ～26(土) 追試験 3/27(日)～ 30(水)
入学式	4/3(日)					

※① 新型コロナウイルス感染症対策のため、次のとおり試験日程を分散しました。
・試験開始日が2月25日(金)の学部等：人文社会科学部、教育学部(音楽教育・美術教育コース、保健体育教育コース、科学技術教育コース)、理工学部、農林海洋科学部海洋資源科学科、医学部、地域協働学部
・試験開始日が2月26日(土)の学部等：教育学部(幼児教育コース、教育科学・教科教育・特別支援教育コース)、農林海洋科学部農林資源環境科学科、農芸化学科

※② 追試験「前期日程」「後期日程」
新型コロナウイルス感染症等に罹患した入学志願者の受験機会を確保するため、3月22日(火)に「前期日程」「後期日程」の追試験を行います。
「前期日程(2/25・26)」「後期日程(3/12)」の試験日当日、本学の定めた時刻までに追試験の出願受付を行います。

医学部医学科
(入学志願者が募集人員の4倍を超えた場合)
第1段階選抜の結果通知 2/11(金)

Ⅲ 入学定員及び募集人員

学部	学 科 ・ 課 程 等		入学定員	募 集 人 員							
				一 般 選 抜		総合型選抜Ⅰ	学 校 選 抜 推 薦 Ⅰ 型	学 校 選 抜 推 薦 Ⅱ 型	社 会 人 選 抜		
				前期日程	後期日程						
人文社会科学部	人文社会科学科	人文科学コース	275	64	10	—	20	—	—		
		国際社会コース		38	10	—	A選抜 23 B選抜 12	—	—		
		社会科学コース		A選抜 55	—	8	20	5	—		
				B選抜 10							
	計		275	167	20	8	75	5	—		
教育学部	学校教育教員養成課程	幼児教育コース	130	6	—	—	—	一般枠 2 高知県枠 2	—		
								教科教育コース	54	—	一般枠 7 高知県枠 7
		国語教育コース		—	—						
		社会科教育コース		—	—						
		数学教育コース		—	—						
		理科教育コース		—	—						
		英語教育コース		—	—						
		技術教育コース		—	—						
		家庭科教育コース		—	—						
		音楽教育コース		—	—						
		美術教育コース		—	—						
		保健体育教育コース		—	注1) 6	—					
		特別支援教育コース		7	—	—					
		科学技術教育コース		6	—	—					
		計		130	78	—	—				
		理工学部		数学物理学科	55	数学受験 19 理科受験 15	2	—	— —	数学受験 10 理科受験 8	1
	情報科学科		30			16			3	—	
生物科学科	45		29	5	—	10	—	1			
化学生命理工学科	70		48	8	—	13	—	1			
地球環境防災学科	40		19	5	7	8	—	1			
計			240	146	23	7	41	18	5		
医学部	医学科		注2) 110	60	一般枠 55 地域枠(大学独自枠) 5	—	30	—	地域枠① 20	—	
	看護学科	60			27				6		—
	計		170	87	6	30	27	20	—		
農林海洋科学部	農林資源環境科学科	暖地農学主専攻領域	90	50	12	—	専門 3	3	—		
		自然環境学主専攻領域				3	—	3	—		
		森林科学主専攻領域				—	専門 1 高知県枠 2	5	—		
		生産環境管理学主専攻領域				—	4	4	—		
	農芸化学科		45	35	5	—	—	5	—		
	海洋資源科学科	海洋生物生産学コース	65	18	7	—	—	一般 6 専門 2	—		
		海底資源環境学コース		9		—	—	5	—		
		海洋生命科学コース		14		—	—	4	—		
		計		200		126	24	3	10	37	—
地域協働学部	地域協働学科		60	35	—	15	10	—	—		
	計		60	35	—	15	10	—	—		
合 計			1075	639	73	63	183	112	5		

注1) 学校推薦型選抜Ⅰ，教育学部学校教育教員養成課程保健体育教育コース募集人員6人は，一般枠3人，高知県枠3人です。

注2) 医学部医学科募集人員は，前期日程を60人（一般枠55人），学校推薦型選抜Ⅱを20人となるように現在調整中です。確定次第，本学ホームページに掲載します。

※次ページの注意事項を参照してください。

(注意事項)

1. 学校推薦型選抜については、国公立大学において学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない選抜）・学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す選抜）をあわせ、出願することができるのは、一つの大学・学部です。
ただし、本学の学校推薦型選抜Ⅰに出願し不合格となった場合は、本学学校推薦型選抜Ⅱの同じ募集区分（コース、主専攻領域）に限り出願することができます。
2. 全ての学部・学科(課程)等で各入学者選抜毎の募集人員に欠員が生じた場合は、以降実施される入学者選抜試験で欠員分を補充します。
3. 教育学部学校教育教員養成課程の学校推薦型選抜Ⅰ及び学校推薦型選抜Ⅱでは、高知県以外の高等学校の卒業（修了）見込みの出願者は「一般枠」とします。高知県の高等学校の卒業（修了）見込み者は、出願時に「一般枠」又は「高知県枠」のいずれかを選択してもらいます。（高知県内の住所から、他県の高等学校に隣接通学している者を含みます。）
4. 教育学部学校教育教員養成課程の教科教育コースは募集枠の名称であり、2年次から「国語教育・社会科教育・数学教育・理科教育・英語教育・技術教育・家庭科教育・音楽教育・美術教育・保健体育教育の各コース」のいずれかに分属されます。
前期日程の54人は、音楽・美術・保健体育教育コースへの分属も可能です。（幼児教育コース、科学技術教育コースへの分属は不可）
学校推薦型選抜Ⅰの一般枠7人、高知県枠7人は保健体育教育コースにも分属可能です。（幼児教育コース、科学技術教育コースへの分属は不可）
5. 医学部医学科の一般選抜前期日程の「地域枠(大学独自枠)」は、出身学校の所在地に制限はありません。
また、学校推薦型選抜Ⅱの地域枠①は、出身学校の所在地が四国・瀬戸内(四国4県及び兵庫県、岡山県、広島県、山口県)地域です。
医学部医学科の一般選抜前期日程の「地域枠(大学独自枠)」募集人員5人に欠員が生じた場合は、一般枠の募集人員に加えます。

IV 入学者選抜方法等

1 一般選抜

1 選抜試験実施方式・併願

本学の一般選抜の実施は、分離分割方式(「前期日程」及び「後期日程」)によって行います。

国公立大学志願者は、「前期日程」で試験を実施する大学・学部から一つ、「後期日程」で試験を実施する大学・学部から一つ、合計二つの大学・学部に出願し、受験することができます。(但し、一部の公立大学で募集している、中期日程へ出願することができます。)

したがって、試験日程グループ間の併願について、「前期－前期」、「後期－後期」の併願はできません。

本学の学内併願については、「前期日程」の学部・学科等と、「後期日程」の学部・学科等はすべて出願することができますが、「後期日程」を実施しない募集単位もありますので、注意してください。

なお、併願の場合は、それぞれに出願書類を提出し、入学検定料を納めなければなりません。

2 出願資格

次の(1)から(3)のいずれかに該当し、かつ、志望する学部・学科等が指定する令和4年度大学入学共通テストの教科・科目を受験した者としてします。(17～24 ページ参照)

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は2022年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は2022年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第150条(第6号を除く)の規定により、高等学校卒業者と同等以上の学力があると認められる者又は2022年3月31日までにこれに該当する見込みの者

上記の(3)に該当する者は、次のとおりです。

- ① 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- ③ 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- ④ 文部科学大臣の指定した者
- ⑤ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。)で、2022年4月1日現在満18歳以上の者
- ⑥ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者
(注)上記⑥により出願しようとする者は、個別の入学資格審査を行う必要がありますので、「Ⅵ 個別の入学資格審査(50～51 ページ)」の実施要項に従って申請してください。また、大学入学共通テストに出願する際には、いずれかの大学の認定を受けたことを証明する書類が必要になります。

3 出願方法・期間

出願方法 : インターネット出願

出願期間 : 前期日程・後期日程とも、2022年1月24日(月)～2月4日(金)(必着)

4 入学者選抜方法

入学者の選抜は、令和4年度大学入学共通テストの成績、本学が実施する個別試験の成績等の内容を総合して判定します。

ただし、医学部では、面接評価のみで不合格にすることがあります。

なお、次の学部・学科等の後期日程においては、入学者選抜を実施しません。

・人文社会科学部人文社会科学科社会科学コース、教育学部、医学部医学科、地域協働学部

2段階選抜

医学部医学科の前期日程においては、志願者数が募集人員の4倍を超えた場合、個別試験等を適切に実施するため大学入学共通テストの成績により第1段階の選抜を行い、その合格者に対して、本学が実施する個別試験等を行います。

メモ

5 入学者選抜の実施教科・科目等

(1) 各学部共通の注意事項

【表中の教科・科目名等の表記について】

- ① 大学入学共通テストの利用教科・科目名等は次のように略しています。
- 国語 →「国」
「国語」→「国」
 - 地理歴史 →「地歴」
「世界史A」→「世A」, 「世界史B」→「世B」, 「日本史A」→「日A」, 「日本史B」→「日B」,
「地理A」→「地理A」, 「地理B」→「地理B」
 - 公民 →「公民」
「現代社会」→「現社」, 「倫理」→「倫」, 「政治・経済」→「政経」, 「倫理, 政治・経済」→「倫・政経」
 - 数学 →「数」
「数学Ⅰ」→「数Ⅰ」, 「数学Ⅰ・数学A」→「数Ⅰ・数A」, 「数学Ⅱ」→「数Ⅱ」,
「数学Ⅱ・数学B」→「数Ⅱ・数B」, 「簿記・会計」→「簿」, 「情報関係基礎」→「情報」
 - 理科 →「理」
「物理基礎」→「物基」, 「化学基礎」→「化基」, 「生物基礎」→「生基」, 「地学基礎」→「地学基」, 「物理」→「物」,
「化学」→「化」, 「生物」→「生」, 「地学」→「地学」
 - 外国語 →「外」
「英語」→「英」, 「ドイツ語」→「独」, 「フランス語」→「仏」, 「中国語」→「中」, 「韓国語」→「韓」
- ② 個別試験等の出題教科・科目名は、上記①と同様に略すほか、次のように略しています。
- 「国語総合」→「国総」, 「現代文B」→「現B」, 「古典B」→「古B」
 - 「英語表現Ⅰ」→「英表Ⅰ」, 「英語表現Ⅱ」→「英表Ⅱ」, 「コミュニケーション英語Ⅰ」→「コⅠ」
 - 「コミュニケーション英語Ⅱ」→「コⅡ」, 「コミュニケーション英語Ⅲ」→「コⅢ」
 - 「数学Ⅲ」→「数Ⅲ」, 「数学A」→「数A」, 「数学B」→「数B」

【個別試験等における各科目の出題範囲について】

個別試験等で課す各科目のうち特に出題範囲を指定していない科目については、すべてを出題範囲とします。

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

- ・ 利用教科・科目の中で、指定された教科・科目数を超えて受験している場合には、選択となる各教科・科目において、高得点の科目の成績を用います。ただし、「地理歴史」、「公民」及び「理科（基礎を付していない科目）」については、本学の指定する利用科目数が1科目又は選択の結果、1科目のみの利用となった場合、2科目受験者については、第1解答科目の成績を用いることとし、第1解答科目が本学の指定する利用教科・科目でない場合は合格者となりません。（個別試験等を受験することも出来ません。）
- ・ 『簿記・会計』、『情報関係基礎』を選択できる者は、高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目（ただし、『情報関係基礎』については、普通教科及び学校設定科目以外の『情報に関する科目』）を履修した者及び専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。
- ・ 「外国語」の教科について「英語」は、リーディングとリスニングの成績を用います。

【大学入学共通テスト・個別試験等の配点等】欄

- ・ 数学①、数学②、理科①及び理科②は、大学入学共通テストのグループの別を表します。
- ・ 理科①「基礎を付した科目」は、2科目を合わせて1科目と見なします。
- ・ 配点に * を付している教科は選択科目を表します。
- ・ 大学入学共通テストの外国語配点の200点は英語を選択の場合、リーディング(100点)とリスニング(100点)を換算し配点します。その配点割合は、リーディングを160点、リスニングを40点とします。

(2) 各学部等の注意事項

次ページ以降の、内容が表示してある表の下にも注意事項を記載している学部がありますので、必ず参照してください。

①人文社会科学部

【前期日程】試験期日:2月25日(金) 合格者発表日:3月7日(月)

【後期日程】試験期日:3月12日(土) 合格者発表日:3月22日(火)

日程	学科等名 (募集人員)	大学入学共通テストの利用教科・科目名				個別試験等		大学入学共通テスト・個別試験等の配点等													
		教科	科目名	受験を要する 科目数		教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴	公民	数学		理科		外国語	小論文	面接	活動報告書	配点 合計	
												①	②	①	②						
前期日程	人文科学 コース (64人)	国	国	1科目		国 外 そ の 他	国総・現B・古B ※2 英(Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ) 活動報告書	共通テスト	200	100		50		50		200				600	
		地歴・ 公民	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経	1科目				個別試験等	150					150			※4	300			
		数	数Ⅰ, 数Ⅰ・数A, 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報	1科目				計	350	100		50		50		350			900		
	国際社会 コース (38人)	理	物基, 化基, 生基, 地学基	2科目	1科目 又は 2科目	そ の 他	小論文 活動報告書	共通テスト	200	100		50		50		200				600	
			物, 化, 生, 地学	1科目				個別試験等							200		※4	200			
		外	英, 独, 仏, 中, 韓	1科目				計	200	100		50		50		200	200			800	
		〔5教科5科目〕又は〔5教科6科目〕																			
	社会科学 コース A選抜 (55人)	国	国	1科目		そ の 他	小論文 活動報告書	共通テスト	200	200 2科目 各100		100		100		200				800	
		地歴・ 公民	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経	2科目				個別試験等								400		※4	400		
		数	数Ⅰ, 数Ⅰ・数A, 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報	1科目				計	200	200		100		100		200	400			1200	
		理	物基, 化基, 生基, 地学基	2科目	1科目 又は 2科目																
			物, 化, 生, 地学	1科目																	
		外	英, 独, 仏, 中, 韓	1科目																	
	〔5教科6科目〕又は〔5教科7科目〕又は 〔6教科6科目〕又は〔6教科7科目〕																				
	社会科学 コース B選抜 (10人)	国	国	1科目		そ の 他	小論文 活動報告書	共通テスト (パターン1)	100	200 2科目 各100		200		100		200				800	
		地歴	世B, 日B, 地理B	1科目 又は 2科目	共通テスト (パターン2)			100	100		200		200 2科目 各100		200				800		
		公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経	2科目	個別試験等											400		※4	400		
		理 ※1	物基, 化基, 生基, 地学基	1科目 又は 2科目	計			100	◎300 ※3		200		◎300 ※3		200	400			1200		
		数	数Ⅰ・数A, 数Ⅱ・数B	1科目																	
		外	英, 独, 仏, 中, 韓	1科目																	
		〔5教科6科目〕又は〔5教科7科目〕又は 〔6教科6科目〕又は〔6教科7科目〕																			
後期日程	人文科学 コース (10人)	国	国	1科目		そ の 他	面接	共通テスト	200	*100						200				500	
		地歴	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	1科目	個別試験等											100			100		
		公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経	1科目	計			200	*100						200	100			600		
	国際社会 コース (10人)	数	数Ⅰ, 数Ⅰ・数A, 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報	1科目	そ の 他	面接	共通テスト	200	*100						200				500		
		理	物基, 化基, 生基, 地学基	2科目			個別試験等									200			200		
			物, 化, 生, 地学	1科目			計	200	*100						200	200			700		
		外	英, 独, 仏, 中, 韓	1科目																	
		〔3教科3科目〕又は〔3教科4科目〕																			

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

※1 「理科」の教科については、次のとおりとします。

地理歴史、公民で2科目を選択した場合は以下の①、1科目を選択した場合は以下の②のようになります。

①「基礎を付した科目」4科目のうちから2科目を選択、又は「基礎を付していない科目」4科目のうちから1科目を選択。

②「基礎を付した科目」4科目のうちから2科目並びに「基礎を付していない科目」4科目のうちから1科目を選択(「同一名称科目を含む基礎を付した科目」との選択は認めません)、又は「基礎を付していない科目」4科目のうちから2科目を選択。

【個別試験等】欄

※2 個別試験等の「国語総合」及び「古典B」では「漢文」は出題範囲としません。

【大学入学共通テスト・個別試験等の配点等】欄

※3 配点に◎を付してある教科は、「地理歴史」、「公民」及び「理科」から計300点を表します。

※4 活動報告書の評価は、可否境界上で同順位となった者に対してのみ行います。

②教育学部

【前期日程】試験期日:2月25日(金):音楽教育・美術教育コース,保健体育教育コース,科学技術教育コース(面接は26日(土))

試験期日:2月26日(土):幼児教育コース,教育科学・教科教育・特別支援教育コース,科学技術教育コース(面接)

合格者発表日:3月7日(月)

この表では、各コースの表記を次のようにします。

幼児教育コース「幼児教育」、教育科学コース「教育科学」、教科教育コース「教科教育」、特別支援教育コース「特別支援」、音楽教育コース「音楽教育」、美術教育コース「美術教育」、保健体育教育コース「保健体育」、科学技術教育コース「科学技術」

日程	学科等名 (募集人員)	大学入学共通テストの利用教科・科目名			個別試験等		大学入学共通テスト・個別試験等の配点等															
		教科	科目名	受験を要する 科目数	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴	公民	数学		理科		外国語	小論文	面接	実技	活動報告書	志願理由書	配点合計	
											①	②	①	②								
前期日程	学校教育教員養成課程	幼児教育 (6人)	国	国	1科目		数Ⅱ・数B ※3	1科目選択	共通テスト (パターン1)	200	200 2科目各100		100	100	100		200					900
			地歴・公民	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経	1科目又は2科目	3教科5科目又は3教科6科目又は4教科5科目又は4教科6科目			共通テスト (パターン2)	200	200 2科目各100		100		200 2科目各100		200				900	
		教育科学教科教育※1 特別支援 (54人)	数	数Ⅰ, 数Ⅰ・数A, 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報	1科目又は2科目		共通テスト (パターン3)	200	100		100	100	200 2科目各100		200				900			
				数				個別試験等				*250				*250	*250		※6	250		
		音楽教育 美術教育 (7人)	理※2	物基, 化基, 生基, 地学基	2科目	活動報告書 志願理由書	計	200	500						200					1150		
				物, 化, 生, 地学	1科目又は2科目					*250		*250		*250	*250							
				共通テスト (パターン1)	200			200 2科目各100		100	100	100		200				900				
				共通テスト (パターン2)	200			200 2科目各100		100		200 2科目各100		200				900				
		保健体育 (6人)	外	英, 独, 仏, 中, 韓	1科目	実技, 実技実績調べ ※5	活動報告書 志願理由書	共通テスト (パターン3)	200	100		100	100	200 2科目各100		200				900		
				〔5教科7科目〕又は〔5教科8科目〕又は〔6教科7科目〕又は〔6教科8科目〕				その他	個別試験等									250	※6	250		
		科学技術 (5人)	国	国	1科目		物基・物, 化基・化, 生基・生, 地学基・地学	1科目選択	共通テスト	200	100		100	100	200 2科目各100		200					900
				地歴・公民	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経	1科目			個別試験等					100				150			250	
				数	数Ⅰ, 数Ⅰ・数A	1科目				計	200	100		200		300		200		150		1150
				数	数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報	1科目																
				理	物, 化, 生, 地学	2科目																
				外	英, 独, 仏, 中, 韓	1科目																
				〔5教科7科目〕			その他															

【学部・学科等名(募集人員)】欄

※1 教科教育コースは募集枠の名称であり、2年次から「国語教育・社会科教育・数学教育・理科教育・英語教育・技術教育・家庭科教育・音楽教育・美術教育・保健体育教育の各コース」のいずれかに分属されます。

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

※2 「理科」の教科については、次のとおりとします。

地理歴史、公民と数学を併せて4科目を選択した場合は以下の①、3科目を選択した場合は以下の②のようになります。

①「基礎を付した科目」4科目のうちから2科目を選択、又は「基礎を付していない科目」4科目のうちから1科目を選択。

②「基礎を付した科目」4科目のうちから2科目並びに「基礎を付していない科目」4科目のうちから1科目を選択(「同一名称科目を含む基礎を付した科目」との選択は認めません)、又は「基礎を付していない科目」4科目のうちから2科目を選択。

【個別試験等】欄

※3 数学Bは「数列」、「ベクトル」から出題します。

※4 音楽教育コースは、実技の特技試験を実施します。

① ピアノ、② 声楽、③ 管・弦・打楽器から1つを選択し演奏します。

美術教育コースの実技は、水彩画を実施します。

※5 保健体育教育コースの実技は、基礎的運動能力試験を実施し、実技実績調べと併せて評価します。

【大学入学共通テスト・個別試験等の配点等】欄

※6 活動報告書・志願理由書の評価は、可否境界上で同順位となった者に対してのみ行います。

③理工学部

【前期日程】試験期日:2月25日(金) 合格者発表日:3月7日(月)

【後期日程】試験期日:3月12日(土) 合格者発表日:3月22日(火)

日程	学科等名 (募集人員)	大学入学共通テストの利用教科・科目名			個別試験等		大学入学共通テスト・個別試験等の配点等											
		教科	科目名	受験を 要する 科目数	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴	公民	数学		理科		情報	外国語	活動報告書	配点 合計
											①	②	①	②				
前期日程	数学受験※1 (19人)	国	国	1科目	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数A・数B ※2	共通テスト	200	100		100	100		200 2科目 各100		200		900
		地歴・ 公民	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経	1科目			個別試験等										※3	400
		数	数Ⅰ・数A	1科目							400							
			数Ⅱ・数B	1科目			計	200	100		600		200					
		理	物, 化, 生, 地学	2科目	その他	活動報告書												
		外	英, 独, 仏, 中, 韓	1科目														
		〔5教科7科目〕																
	理科受験※1 (15人)	国	国	1科目	理	物基・物, 化基・化	共通テスト	200	100		100	100		200 2科目 各100		200		900
		地歴・ 公民	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経	1科目			個別試験等										※3	400
		数	数Ⅰ, 数Ⅰ・数A	1科目							400							
			数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報	1科目			計	200	100		200		600					
		理	物, 化, 生, 地学	2科目	その他	活動報告書												
		外	英, 独, 仏, 中, 韓	1科目														
		〔5教科7科目〕																
	情報科学 学科 (16人)	国	国	1科目	数	数Ⅰ・数Ⅱ・ 数Ⅲ・数A・ 数B ※2	共通テスト	200	100		100	100		200 2科目 各100		200		900
		地歴・ 公民	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経	1科目			個別試験等				*400						※3	400
		数	数Ⅰ, 数Ⅰ・数A	1科目							*800							1300
			数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報	1科目			計	200	100		200		600					
		理	物, 化, 生, 地学	2科目	その他	活動報告書												
		外	英, 独, 仏, 中, 韓	1科目														
	生物科学 学科 (29人)	国	国	1科目	理	物基・物, 化基・化, 生基・生, 地学基・地学	共通テスト	200	100		100	100		200 2科目 各100		200		900
		地歴・ 公民	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経	1科目			個別試験等				400						※3	400
		数	数Ⅰ, 数Ⅰ・数A	1科目							400							
			数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報	1科目			計	200	100		200		600					
		理	物, 化, 生, 地学	2科目	その他	活動報告書												
外		英, 独, 仏, 中, 韓	1科目															
化学生命 理工学科 (48人)	国	国	1科目	理	物基・物, 化基・化, 生基・生	共通テスト	200	100		100	100		200 2科目 各100		200		900	
	地歴・ 公民	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経	1科目			個別試験等				400						※3	400	
	数	数Ⅰ, 数Ⅰ・数A	1科目							400								
		数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報	1科目			計	200	100		200		600						1300
	理	物, 化, 生, 地学	2科目	その他	活動報告書													
	外	英, 独, 仏, 中, 韓	1科目															
地球環境 防災学科 (19人)	国	国	1科目	理	物基・物, 化基・化, 生基・生, 地学基・地学	共通テスト	200	100		100	100		200 2科目 各100		200		900	
	地歴・ 公民	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経	1科目			個別試験等				400						※3	400	
	数	数Ⅰ, 数Ⅰ・数A	1科目							400								
		数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報	1科目			計	200	100		200		600						1300
	理	物, 化, 生, 地学	2科目	その他	活動報告書													
	外	英, 独, 仏, 中, 韓	1科目															
	〔5教科7科目〕																	

日程	学科等名 (募集人員)	大学入学共通テストの利用教科・科目名			個別試験等		大学入学共通テスト・個別試験等の配点等											
		教科	科目名	受験を 要する 科目数	教科等	科目名等	試験の区分	国語	数学		理科		外国語	小論文	面接	活動報告書	配点合計	
									①	②	①	②						
後期日程	数学物理学科 (2人)	国	国	1科目	その他	口頭試問(数学・物理・化学から1つを選択)を含む面接	共通テスト	200	100	100		200	200					800
		数	数Ⅰ, 数Ⅰ・数A	1科目			個別試験等								200		200	
			数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報	1科目														
		理	物, 化, 生, 地学	1科目			計											
		外	英, 独, 仏, 中, 韓	1科目				200	200		200		200		1000			
	〔4教科5科目〕																	
	情報科学科 (3人)	国	国	1科目	その他	面接	共通テスト	200	100	100		200	200					800
		数	数Ⅰ, 数Ⅰ・数A	1科目			個別試験等									200		200
			数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報	1科目														
		理	物, 化, 生, 地学	1科目			計											
		外	英, 独, 仏, 中, 韓	1科目				200	200		200		200		1000			
	〔4教科5科目〕																	
	生物科学科 (5人)	国	国	1科目	その他	面接	共通テスト	200	100	100		200	200					800
		数	数Ⅰ, 数Ⅰ・数A	1科目			個別試験等									200		200
			数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報	1科目														
		理	物, 化, 生, 地学	1科目			計											
		外	英, 独, 仏, 中, 韓	1科目				200	200		200		200		1000			
	〔4教科5科目〕																	
	化学生命理工学科 (8人)	数	数Ⅰ, 数Ⅰ・数A	1科目	その他	面接	共通テスト		100	100		400 2科目各200	200					800
			数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報	1科目			個別試験等							100		100		
		理	物, 化, 生, 地学	2科目			計											
		外	英, 独, 仏, 中, 韓	1科目				200	200		400		200		100		900	
		〔3教科5科目〕																
	地球環境防災学科 (5人)	国	国	1科目	その他	面接	共通テスト	200	100	100		200	200					800
		数	数Ⅰ, 数Ⅰ・数A	1科目			個別試験等									200		200
			数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報	1科目														
		理	物, 化, 生, 地学	1科目			計											
		外	英, 独, 仏, 中, 韓	1科目				200	200		200		200		200		1000	
	〔4教科5科目〕																	

④医学部

【前期日程】試験期日:2月25日(金)・26日(土)(26日は医学科のみ実施) 合格者発表日:3月7日(月)

【後期日程】試験期日:3月12日(土) 合格者発表日:3月22日(火)

日程	学科等名 (募集人員)	大学入学共通テストの利用教科・科目名			個別試験等		大学入学共通テスト・個別試験等の配点等											
		教科	科目名	受験を要する 科目数	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴	公民	数学		理科		外国語	面接	調査書	配点 合計
											①	②	①	②				
前期日程	医学科 (60人) (うち地域 枠(大学独 自枠)5人) ※1	国	国	1科目	数 理 外 その他	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数A・数B ※2 物基・物、化基・化、 生基・生 から2科目選択 英(英表Ⅰ・英表Ⅱ・ ⅡⅠ・ⅡⅡ・ⅡⅢ)	共通テスト	200	100	100	100		200 2科目 各100	200			900	
		地歴・ 公民	世B、日B、地理B、 倫・政経	1科目			個別試験等			300 2科目 各150	300	100		1000				
		数	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B	1科目				500	500	500	100		1900					
		理	物、化、生	2科目			計	200	100	500	500	500	100		1900			
		外	英	1科目														
		〔5教科7科目〕																
	看護学科 (27人)	国	国	1科目	その他	面接	共通テスト	200	100	100	100	200			700			
		地歴・ 公民	世A、世B、日A、日B、 地理A、地理B、現社、 倫、政経、倫・政経	1科目			個別試験等					90	☆ ※3	90				
		数	数Ⅰ・数A、数Ⅱ、 数Ⅱ・数B、簿、 情報	1科目														
		理	物基、化基、生基 物、化、生	2科目 1科目			計	200	100	100	100	200	90		790			
		外	英、独、仏、中、韓	1科目														
		〔5教科5科目〕又は〔5教科6科目〕																
	後期日程	看護学科 (6人)	国	国	1科目	その他	面接	共通テスト	200	100	100	100	200			700		
地歴・ 公民			世A、世B、日A、日B、 地理A、地理B、現社、 倫、政経、倫・政経	1科目	個別試験等							90	☆ ※3	90				
数			数Ⅰ・数A、数Ⅱ、 数Ⅱ・数B、簿、 情報	1科目														
理			物基、化基、生基 物、化、生	2科目 1科目	計			200	100	100	100	200	90		790			
外			英、独、仏、中、韓	1科目														
〔5教科5科目〕又は〔5教科6科目〕																		

【学科等名(募集人員)】欄

※1 募集人員は「60人」となるよう現在調整中です。確定次第、本学ホームページに掲載します。

【個別試験等】欄

※2 数学Bは「数列」、「ベクトル」から出題。

【大学入学共通テスト・個別試験等の配点等】欄

※3 ☆印は総合判定に加味します。

⑤農林海洋科学部

【前期日程】試験期日:2月25日(金):海洋資源科学科(但し、26日は海洋生物生産学コース及び海底資源環境学コースの面接予備日)

試験期日:2月26日(土):農林資源環境科学科, 農芸化学科

合格者発表日:3月7日(月)

【後期日程】試験期日:3月12日(土) 合格者発表日:3月22日(火)

日程	学科等名 (募集人員)	大学入学共通テストの利用教科・科目名			教科等	科目名等	大学入学共通テスト・個別試験等の配点等												
		教科	科目名	受験を要する 科目数			試験の区分	国語	地歴	公民	数学		理科		外国語	小論文	面接	調査書	配点 合計
											①	②	①	②					
前期日程	農林資源環境科学科 (50人)	国	国	1科目	その他	小論文	共通テスト	200			100	100	100	200					700
		数	数Ⅰ、数Ⅰ・数A 数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、 情報	1科目			個別試験等								100			100	
		理	物基、化基、生基、 地学基	2科目			1科目 又は 2科目	計	200			200	100	200	100			800	
		外	英、独、仏、中、韓	1科目			(4教科5科目)又は(4教科6科目)												
		数	数Ⅰ、数Ⅰ・数A 数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、 情報	1科目			共通テスト				100	100	200	200				600	
		理	物基、化基、生基、 地学基	2科目			1科目 又は 2科目	個別試験等							100			100	
	農芸化学科 (35人)	外	英、独、仏、中、韓	1科目	計				200	200	200	100			700				
	(3教科4科目)又は(3教科5科目)																		
	海洋生物生産学 コース (18人)	国	国	1科目	その他	面接	共通テスト	200			100	100	200	200					800
		数	数Ⅰ、数Ⅰ・数A 数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、 情報	1科目			個別試験等								100		100		
		理	物基、化基、生基、 地学基	2科目			1科目 又は 2科目	計	200			200	200	200	100		900		
		外	英、独、仏、中、韓	1科目			(4教科5科目)又は(4教科6科目)												
		数	数Ⅰ、数Ⅰ・数A 数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、 情報	1科目			共通テスト	200			100	100		400 2科目 各200	200			1000	
		理	物、化、生、地学	2科目			個別試験等								200		200		
	海洋資源科学科 (9人)	外	英、独、仏、中、韓	1科目	計	200			200	400	200	200		200	1200				
	(4教科6科目)																		
	海洋生命科学 コース (14人)	国	国	1科目	理	化基・化、 生基・生	共通テスト	200	100	100	100	200	200					900	
		地歴・ 公民	世A、世B、日A、日B、 地理A、地理B、現社、 倫、政経、倫・政経	1科目			個別試験等						400			20	420		
		数	数Ⅰ、数Ⅰ・数A 数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、 情報	1科目			計												
		理	物基、化基、生基、 地学基	2科目	1科目 又は 2科目	その他	調査書 ※	共通テスト	200	100	200	600	200			20	1320		
		外	英、独、仏、中、韓	1科目	(5教科6科目)又は(5教科7科目)														
		数	数Ⅰ、数Ⅰ・数A 数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、 情報	1科目	共通テスト			200			100	100	100	200			700		
		理	物基、化基、生基、 地学基	2科目	1科目 又は 2科目			個別試験等							100		100		
		農林資源環境科学科 (12人)	外	英、独、仏、中、韓	1科目	計	200			200	100	200	100			800			
		(4教科5科目)又は(4教科6科目)																	
農芸化学科 (5人)	国	国	1科目	その他	面接	共通テスト	100			50	50	200	200				600		
	数	数Ⅰ、数Ⅰ・数A 数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、 情報	1科目			個別試験等								100		100			
	理	物基、化基、生基、 地学基	2科目			1科目 又は 2科目	計	100			100	200	200	100		700			
	外	英、独、仏、中、韓	1科目			(4教科5科目)又は(4教科6科目)													
	数	数Ⅰ、数Ⅰ・数A 数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、 情報	1科目			共通テスト	200			100	100	100	200			700			
	理	物基、化基、生基、 地学基	2科目			1科目 又は 2科目	個別試験等								100		100		
海洋資源科学科 (7人)	外	英、独、仏、中、韓	1科目	計	200			200	100	200	200		100	800					
(4教科5科目)又は(4教科6科目)																			

【個別試験等】欄

※ 指導上参考となる諸事項の取得資格・検定等、表彰・顕彰等の記録から、理科に関して主体性をもって学ぶ態度、関心・意欲を評価します。

⑥地域協働学部

【前期日程】試験期日:2月25日(金)・26日(土)(但し、26日は面接予備日) 合格者発表日:3月7日(月)

日程	学科等名 (募集人員)	大学入学共通テストの利用教科・科目名			個別試験等		大学入学共通テスト・個別試験等の配点等											
		教科	科目名	受験を要する 科目数	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴	公民	数学		理科		外国語	小論文	面接	配点 合計
											①	②	①	②				
前期 日程	地域協働 学科 (35人)	国	国	1科目	その他	小論文、面接	共通テスト	200	*100						200			500
		地歴	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	1科目					1教科 1科目 又は 1教科 2科目									
		公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経	1科目														
		数	数Ⅰ, 数Ⅰ・数A, 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報	1科目														
		理	物基, 化基, 生基, 地学基	2科目														
			物, 化, 生, 地学	1科目														
		外	英, 独, 仏, 中, 韓	1科目														
〔3教科3科目〕又は〔3教科4科目〕																		

2 学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない選抜）

入学定員の一部について、大学入学共通テストを課さない「学校推薦型選抜Ⅰ」を実施します。

国公立大学の学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す場合又は課さない場合を含めて）への出願は、一つの大学・学部に限ります。

ただし、本学の大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜Ⅰに不合格となった者は、同一学部・学科・コース等を志望する場合に限り、本学の大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜Ⅱに出願することができます。

1 実施学部等・募集人員・出願資格・選抜方法等

【共通の注意事項】

- 出願資格欄の高等学校には、中等教育学校、高等専門学校（3 年次）及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を含みます。
- 推薦人員欄の学校長が推薦できる人員に制限がある場合は、分校は本校とは別に 1 校として扱います。

実施学部等	人文社会科学部人文社会科学科 人文科学コース	募集人員	20 人
出 願 資 格	高等学校を 2022 年 3 月卒業（修了）見込みの者で、次の各号に該当する者 (1) 調査書の全体の学習成績の状況が 4.0 以上の者 (2) 学校長が責任をもって推薦できる者 (3) 合格した場合は、入学することを確約できる者		
選 抜 方 法 等	大学入学共通テストを課さず、外国語（英語）（50 点）、面接（200 点）、調査書、推薦書、志願理由書及び学修計画書を総合して判定します。 面接は、個人面接の方法で行い、志望動機、学習意欲、理解力、表現力、論理構成力等の項目について複数の採点者が評価します。調査書、推薦書、志願理由書及び学修計画書は面接の資料とします。面接時間はおおよそ 10 分です。		
推 薦 人 員	学校長が推薦できる人員は、1 校につき 2 人以内とします。		

実施学部等	人文社会科学部人文社会科学科 国際社会コース（A 選抜）	募集人員	23 人
出 願 資 格	高等学校を 2022 年 3 月卒業（修了）見込みの者で、次の各号に該当する者 (1) 調査書の全体の学習成績の状況が 4.0 以上の者 (2) 学校長が責任をもって推薦できる者 (3) 合格した場合は、入学することを確約できる者		
選 抜 方 法 等	大学入学共通テストを課さず、口頭試問を含む面接（200 点）、調査書、推薦書、志願理由書及び学修計画書を総合して判定します。 口頭試問を含む面接は、個人面接の方法で行い、志望動機、目的意識、関心・意欲、適性、知識、論理的思考力などを総合的に評価します。また、口頭試問では出願時に選択する高等学校の教科（外国語、国語、公民・地理歴史のいずれか）の基礎知識を問います。調査書、推薦書、志願理由書及び学修計画書は口頭試問を含む面接の資料とします。面接時間はおおよそ 15 分です。		
推 薦 人 員	学校長が推薦できる人員は、1 校につき 2 人以内とします。		

実施学部等	人文社会科学部人文社会科学科 国際社会コース（B 選抜）	募集人員	12 人
出 願 資 格	高等学校を 2022 年 3 月卒業（修了）見込みの者で、次の各号に該当する者 (1) 調査書の「各学科に共通する教科・科目の外国語」の学習成績の状況が 4.3 以上の者 ただし、調査書の「主として専門学科において開設される各教科としての英語」も履修している場合は、前記の学習成績の状況 4.3 以上に加えて当該英語科目の学習成績の状況が 4.0 以上の者 (2) 学校長が責任をもって推薦できる者 (3) 合格した場合は、入学することを確約できる者		
選 抜 方 法 等	大学入学共通テストを課さず、面接（200 点）、調査書、推薦書及び志願理由書を総合して判定します。 面接は、英語による集団面接の方法で行い、英語によるコミュニケーション能力と積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度、そして志望動機、目的意識、適性、論理的思考力などを総合的に評価します。調査書、推薦書及び志願理由書は面接の資料とします。面接時間はおおよそ 25 分です。		
推 薦 人 員	学校長が推薦できる人員は、1 校につき 2 人以内とします。		

実施学部等	人文社会科学部人文社会科学科 社会科学コース	募集人員	20 人
出願資格	高等学校を 2022 年 3 月卒業（修了）見込みの者で、次の各号に該当する者 (1) 調査書の全体の学習成績の状況が 4.0 以上の者 (2) 学校長が責任をもって推薦できる者 (3) 合格した場合は、入学することを確約できる者		
選抜方法等	大学入学共通テストを課さず、口頭試問を含む面接(200 点)、調査書、推薦書及び志願理由書を総合して判定します。 口頭試問を含む面接は、数人が 1 組となる集団面接の方法で行い、複数の採点者が総合的に評価します。 口頭試問を含む面接の内容は、時事問題を出題し、社会問題に対する知識や関心、理解力を問います。また、志願理由書等の出願書類に関する質問、本コースの教育方針や内容、アドミッション・ポリシーとの適合性及び関心の度合いをはかる質問を行い、理解力、思考力、表現力、勉強意欲を総合的に評価します。志願理由書は口頭試問を含む面接の資料とします。面接時間は 1 組がおおよそ 50 分です。		
推薦人員	学校長が推薦できる人員は、1 校につき 2 人以内とします。		

実施学部等	教育学部学校教育教員養成課程 教育科学コース・教科教育コース（注 1）・特別支援教育コース（一般枠）（注 2）	募集人員	7 人
出願資格	高等学校を 2022 年 3 月卒業（修了）見込みの者で、次の各号に該当する者 (1) 調査書の全体の学習成績の状況が 3.8 以上の者 (2) 学習への熱意と能力を有する者 (3) 学校長が責任をもって推薦できる者 (4) 合格した場合は、入学することを確約できる者		
選抜方法等	大学入学共通テストを課さず、講義理解力試験(100 点)、問題解決型グループワーク (100 点) の振り返り作文(100 点)の総点 (300 200 点) と、調査書、推薦書を総合して判定します。 講義理解力試験では、教員による講義を聴いた上で、その講義内容を理解しまとめる力を評価するための作文を課します。 問題解決型グループワークの振り返り作文では、課題に沿って筆記によるグループ活動を行います。その後、グループワークについての振り返り作文を課します。 グループワークでは受験者の活動の様子（発言、傾聴、行動等）について評価します。 振り返り作文では、 グループワークを経た上での課題の理解度とそれをまとめる力を評価します。 調査書、推薦書は、問題解決型グループワークの振り返り作文の評価の資料とします。		
推薦人員	学校長が推薦できる人員は、教育学部全体で 1 校につき 2 人以内とします。		

（注 1）、（注 2）は 30 ページを参照ください。

実施学部等	教育学部学校教育教員養成課程 教育科学コース・教科教育コース（注 1）・特別支援教育コース（高知県枠）（注 2）	募集人員	7 人
出願資格	高等学校を 2022 年 3 月卒業（修了）見込みの者で、次の各号に該当する者 (1) 調査書の全体の学習成績の状況が 3.8 以上の者 (2) 学習への熱意と能力を有する者 (3) 学校長が責任をもって推薦できる者 (4) 合格した場合は、入学することを確約できる者		
選抜方法等	大学入学共通テストを課さず、講義理解力試験（100 点）、問題解決型グループワーク (100 点) の振り返り作文(100 点)の総点 (300 200 点) と、調査書、推薦書を総合して判定します。 講義理解力試験では、教員による講義を聴いた上で、その講義内容を理解しまとめる力を評価するための作文を課します。 問題解決型グループワークの振り返り作文では、課題に沿って筆記によるグループ活動を行います。その後、グループワークについての振り返り作文を課します。 グループワークでは受験者の活動の様子（発言、傾聴、行動等）について評価します。 振り返り作文では、 グループワークを経た上での課題の理解度とそれをまとめる力を評価します。 調査書、推薦書は、問題解決型グループワークの振り返り作文の評価の資料とします。		
推薦人員	学校長が推薦できる人員は、教育学部全体で 1 校につき 2 人以内とします。		

（注 1）、（注 2）は 30 ページを参照ください。

実施学部等	教育学部学校教育教員養成課程 保健体育教育コース (一般枠) (注2)	募集人員	3人
出願資格	高等学校を2022年3月卒業(修了)見込みの者で、次の各号に該当する者 (1) 調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上で、人格・学力共に優れた者 (2) 学習への熱意と能力を有する者 (3) 学校長が責任をもって推薦できる者 (4) 合格した場合は、入学することを確約できる者 (5) 次に示す競技種目において競技実績を持つ者。 体操競技、陸上競技、バレーボール、バスケットボール、サッカー、硬式野球、硬式テニス、ソフトテニス、卓球、バドミントン、ダンス、剣道		
選抜方法等	大学入学共通テストを課さず、講義理解力試験(100点)、問題解決型グループワーク(100点)の振り返り作文(100点)、実技・実技実績調べ(150点)の総点(450) 350点と調査書、推薦書を総合して判定します。 講義理解力試験では、教員による講義を聴いた上で、その講義内容を理解しまとめる力を評価するための作文を課します。 問題解決型グループワークの振り返り作文では、課題に沿って筆記によるグループ活動を行います。そのつた後、グループワークについての振り返り作文を課します。 グループワークでは受験者の活動の様子(発言、傾聴、行動等)について評価します。 振り返り作文では、グループワークを経た上での課題の理解度とそれをまとめる力を評価します。 実技は、基礎的運動能力試験を実施します、実技実績調べと合わせて知識・技能、思考力・判断力・表現力を評価します。 調査書、推薦書は、問題解決型グループワークの振り返り作文の評価の資料とします。実技実績調べは実技と併せて採点します。		
推薦人員	学校長が推薦できる人員は、教育学部全体で1校につき2人以内とします。		

(注2)は30ページを参照ください。

実施学部等	教育学部学校教育教員養成課程 保健体育教育コース (高知県枠) (注2)	募集人員	3人
出願資格	高等学校を2022年3月卒業(修了)見込みの者で、次の各号に該当する者 (1) 調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上で、人格・学力共に優れた者 (2) 学習への熱意と能力を有する者 (3) 学校長が責任をもって推薦できる者 (4) 合格した場合は、入学することを確約できる者 (5) 次に示す競技種目において競技実績を持つ者。 体操競技、陸上競技、バレーボール、バスケットボール、サッカー、硬式野球、硬式テニス、ソフトテニス、卓球、バドミントン、ダンス、剣道		
選抜方法等	大学入学共通テストを課さず、講義理解力試験 (100点)、問題解決型グループワーク(100点)の振り返り作文(100点)、実技・実技実績調べ(150点)の総点(450) 350点と調査書、推薦書を総合して判定します。 講義理解力試験では、教員による講義を聴いた上で、その講義内容を理解しまとめる力を評価するための作文を課します。 問題解決型グループワークの振り返り作文では、課題に沿って筆記によるグループ活動を行います。そのつた後、グループワークについての振り返り作文を課します。 グループワークでは受験者の活動の様子(発言、傾聴、行動等)について評価します。 振り返り作文では、グループワークを経た上での課題の理解度とそれをまとめる力を評価します。 実技は、基礎的運動能力試験を実施します、実技実績調べと合わせて知識・技能、思考力・判断力・表現力を評価します。 調査書、推薦書は、問題解決型グループワークの振り返り作文の評価の資料とします。実技実績調べは実技と併せて採点します。		
推薦人員	学校長が推薦できる人員は、教育学部全体で1校につき2人以内とします。		

(注2)は30ページを参照ください。

実施学部等	理工学部情報科学科	募集人員	10人
出願資格	高等学校を2022年3月卒業(修了)見込みの者で、次の各号に該当する者 (1) 調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の者 (2) 学校長が責任をもって推薦できる者 (3) 合格した場合は、入学することを確約できる者		
選抜方法等	大学入学共通テストを課さず、口頭試問(情報)を含む面接(200点)、調査書、推薦書及び志願理由書を総合して判定します。 口頭試問を含む面接は、個人面接の方法で行い、複数の採点者が志望動機、学習意欲、適性、情報の基礎知識などを総合的に評価します。調査書、推薦書及び志願理由書は、口頭試問を含む面接の資料とします。面接時間はおおよそ20分です。		
推薦人員	学校長が推薦できる人員に制限はありません。		

実施学部等	理工学部生物科学科	募集人員	10 人
出 願 資 格	高等学校を 2022 年 3 月卒業（修了）見込みの者で、次の各号に該当する者 (1) 調査書の全体の学習成績の状況が 3.8 以上の者 (2) 学校長が責任をもって推薦できる者 (3) 合格した場合は、入学することを確約できる者		
選 抜 方 法 等	大学入学共通テストを課さず、口頭試問（生物、地学から 1 つを選択）を含む面接(200 点)、調査書、推薦書及び志願理由書を総合して判定します。 口頭試問を含む面接は、個人面接の方法で行い、複数の採点者が志望動機、学習意欲、適性、理科の基礎知識などを総合的に評価します。調査書、推薦書及び志願理由書は、口頭試問を含む面接の資料とします。面接時間はおおよそ 20 分です。		
推 薦 人 員	学校長が推薦できる人員に制限はありません。		

実施学部等	理工学部化学生命理工学科	募集人員	13 人
出 願 資 格	高等学校を 2022 年 3 月卒業（修了）見込みの者で、次の各号に該当する者 (1) 調査書の全体の学習成績の状況が 3.8 以上の者 (2) 学校長が責任をもって推薦できる者 (3) 合格した場合は、入学することを確約できる者		
選 抜 方 法 等	大学入学共通テストを課さず、口頭試問（化学、生物から 1 つを選択）を含む面接(200 点)、調査書、推薦書及び志願理由書を総合して判定します。 口頭試問を含む面接は、個人面接の方法で行い、複数の採点者が志望動機、学習意欲、適性、理科の基礎知識などを総合的に評価します。調査書、推薦書及び志願理由書は、口頭試問を含む面接の資料とします。面接時間はおおよそ 20 分です。		
推 薦 人 員	学校長が推薦できる人員に制限はありません。		

実施学部等	理工学部地球環境防災学科	募集人員	8 人
出 願 資 格	高等学校を 2022 年 3 月卒業（修了）見込みの者で、次の各号に該当する者 (1) 調査書の全体の学習成績の状況が 3.8 以上の者 (2) 学校長が責任をもって推薦できる者 (3) 合格した場合は、入学することを確約できる者		
選 抜 方 法 等	大学入学共通テストを課さず、口頭試問（物理、化学、地学から 1 つを選択）を含む面接(200 点)、調査書、推薦書及び志願理由書を総合して判定します。 口頭試問を含む面接は、個人面接の方法で行い、複数の採点者が志望動機、学習意欲、適性、理科の基礎知識などを総合的に評価します。調査書、推薦書及び志願理由書は、口頭試問を含む面接の資料とします。面接時間はおおよそ 20 分です。		
推 薦 人 員	学校長が推薦できる人員に制限はありません。		

実施学部等	医学部看護学科	募集人員	27 人
出 願 資 格	高等学校を 2022 年 3 月卒業（修了）見込みの者で、次の各号に該当する者 (1) 学習成績・人物が優秀でかつ健康であり、調査書の全体の学習成績の状況が 4.0 以上の者 (2) 看護学に関する勉学意欲が特に強く、将来はその専門分野における実務・指導に携わることを決意している者 (3) 学校長が責任をもって推薦できる者 (4) 合格した場合は、入学することを確約できる者		
選 抜 方 法 等	大学入学共通テストを課さず、小論文（100 点）、面接（25 点）、調査書、推薦書及び志願理由書を総合して判定します。ただし、面接評価のみで不合格にすることがあります。 面接は、個人面接の方法で行い、態度、論理性、積極性等を評価します。調査書、推薦書、志願理由書は面接の資料とします。また、総合判定に加味することがあります。面接時間はおおよそ 10 分です。		
推 薦 人 員	学校長が推薦できる人員は、1 校につき 3 人以内とします。		

実施学部等	農林海洋科学部農林資源環境科学科 暖地農学主専攻領域（専門推薦）	募集人員	3人
出願資格	高等学校の農業、工業、水産に関する学科及び総合学科を卒業（修了）した者又は 2022 年 3 月卒業（修了）見込みの者で、次の各号に該当する者 ただし、総合学科については、農業、工業又は水産に関する教科・科目を計 25 単位以上修得（見込みを含む）した者 (1) 調査書の全体の学習成績の状況が 4.3 以上で、学習成績概評が㊤の者 (2) 学校長が責任をもって推薦できる者、既に高等学校を卒業（修了）した者においては、出身高等学校長が責任をもって推薦できる者 (3) 合格した場合は、入学することを確約できる者		
選抜方法等	大学入学共通テストを課さず、口頭試問を含む面接（200 点）、調査書及び推薦書を総合して判定します。 口頭試問を含む面接は、個人面接の方法で行い、志望動機、学習意欲、適性、農業に関する基礎知識について総合的に評価します。面接時間はおおよそ 30 分です。調査書、推薦書は口頭試問を含む面接の資料とします。また、総合判定に加味することがあります。		
推薦人員	学校長が推薦できる人員に制限はありません。		

実施学部等	農林海洋科学部農林資源環境科学科 森林科学主専攻領域（専門推薦）	募集人員	1人
出願資格	高等学校の農業、工業、水産に関する学科及び総合学科を卒業（修了）した者又は 2022 年 3 月卒業（修了）見込みの者で、次の各号に該当する者 ただし、総合学科については、農業、工業又は水産に関する教科・科目を計 25 単位以上修得（見込みを含む）した者 (1) 調査書の全体の学習成績の状況が 4.3 以上で、学習成績概評が㊤の者 (2) 学校長が責任をもって推薦できる者、既に高等学校を卒業（修了）した者においては、出身高等学校長が責任をもって推薦できる者 (3) 合格した場合は、入学することを確約できる者		
選抜方法等	大学入学共通テストを課さず、口頭試問を含む面接（100 点）、推薦書、調査書及び志願理由書を総合して判定します。 口頭試問を含む面接は、個人面接の方法で行い、志望動機、意欲、適性、森林・林業・林産業に関する基礎知識について総合的に評価します。面接時間はおおよそ 20 分です。推薦書、調査書及び志願理由書は口頭試問を含む面接の資料とします。		
推薦人員	学校長が推薦できる人員に制限はありません。		

実施学部等	農林海洋科学部農林資源環境科学科 森林科学主専攻領域（高知県枠）	募集人員	2人
出願資格	高知県内の高等学校を 2022 年 3 月卒業（修了）見込みの者で、次の各号に該当する者 (1) 調査書の全体の学習成績の状況が 3.8 以上の者 (2) 学校長が責任をもって推薦できる者 (3) 合格した場合は、入学することを確約できる者		
選抜方法等	大学入学共通テストを課さず、口頭試問を含む面接（100 点）、推薦書、調査書及び志願理由書を総合して判定します。 口頭試問を含む面接は、個人面接の方法で行い、志望動機、意欲、適性、森林・林業・林産業に関する基礎知識について総合的に評価します。面接時間はおおよそ 20 分です。推薦書、調査書及び志願理由書は口頭試問を含む面接の資料とします。		
推薦人員	学校長が推薦できる人員に制限はありません。		

実施学部等	農林海洋科学部農林資源環境科学科 生産環境管理学主専攻領域	募集人員	4人
出願資格	高等学校を卒業（修了）した者又は 2022 年 3 月に卒業（修了）見込みの者で、次の各号に該当する者 (1) 調査書の全体の学習成績の状況が 3.8 以上の者 (2) 学校長が責任をもって推薦できる者、既に高等学校を卒業（修了）した者においては、出身高等学校長が責任をもって推薦できる者 (3) 合格した場合は、入学することを確約できる者		
選抜方法等	大学入学共通テストを課さず、口頭試問（物理、化学、生物、地学から 1 つを選択）を含む面接（100 点）、調査書及び推薦書を総合して判定します。 口頭試問を含む面接は、個人面接の方法で行い、志望動機、学習意欲、適性、理科の基礎知識について総合的に評価します。面接時間はおおよそ 20 分です。調査書、推薦書は口頭試問を含む面接の資料とします。		
推薦人員	学校長が推薦できる人員に制限はありません。		

実施学部等	地域協働学部地域協働学科	募集人員	10人
出願資格	高等学校を2022年3月卒業（修了）見込みの者で、次の各号に該当する者 (1) 調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上の者 (2) 学校長が責任をもって推薦できる者 (3) 合格した場合は、入学することを確約できる者		
選抜方法等	大学入学共通テストを課さず、グループ活動及び振り返り演習適性試験※(200点)、作文(100点)、面接(100点)、調査書、推薦書及び志願理由書を総合して判定します。 面接は、個人面接の方法で行い、「教科外活動」「関心・意欲・態度」「思考・判断」「技能・表現」の4つの重点評価項目について、複数の採点者が評価します。調査書、志願理由書は面接の資料とします。面接時間はおよそ10分です。 ※「グループ活動及び振り返り演習適性試験」 この試験では、ごく簡単なグループ活動を行ってもらい、それに続けて、グループ活動の振り返り演習を実施します。振り返り演習では、議論もしくは行動の結果と、グループ活動のプロセスでのチームのあり方について考えてもらいます。採点は、チームとしての成果を向上させる資質という視点から、グループ活動とその後の振り返り演習の両方での受験者の「ふるまい」（発言、傾聴、行為など）について試験者が観察し、行います。		
推薦人員	学校長が推薦できる人員は、1校につき1人とします。		

【注意事項】

注1 教科教育コースは募集枠の名称であり、2年次から「国語教育・社会科教育・数学教育・理科教育・英語教育・技術教育・家庭科教育・音楽教育・美術教育・保健体育教育の各コース」のいずれかに分属されます。

注2 高知県以外の高等学校の卒業（修了）見込みの出願者は「一般枠」とします。高知県の高等学校の卒業（修了）見込み者は、出願時に「一般枠」又は「高知県枠」のいずれかを選択してもらいます。（高知県内の住所から、他県の高等学校に隣接通学している者を含みます。）

2 出願期間

2021年11月4日（木）～10日（水）（必着）

3 選抜期日

人文社会科学部：2021年11月20日（土）

教育学部学校教育教員養成課程（保健体育教育コース以外のコース）：2021年11月21日（日）

教育学部学校教育教員養成課程保健体育教育コース：2021年11月20日（土）・21日（日）

理工学部：2021年11月20日（土）

医学部看護学科：2021年11月20日（土）

農林海洋科学部 農林資源環境科学科：2021年11月20日（土）

地域協働学部：2021年11月20日（土）

4 合格者発表日

2021年12月2日（木）

5 不合格者の国公立大学への出願

この学校推薦型選抜Ⅰに出願し不合格となった者は、本学を含めた国公立大学が実施する一般選抜等に出願することができます。

一般選抜の出願期間は、2022年1月24日（月）～2月4日（金）です。

3 学校推薦型選抜Ⅱ(大学入学共通テストを課す選抜)

入学定員の一部について、大学入学共通テストを課す「学校推薦型選抜Ⅱ」を実施します。

国公立大学の学校推薦型選抜(大学入学共通テストを課す場合又は課さない場合を含めて)への出願は、一つの大学・学部に限ります。

ただし、本学の大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜Ⅰに不合格となった者は、同一学部・学科・コース等を志望する場合に限り、本学の大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜Ⅱに出願することができます。

1 募集人員・出願資格・選抜方法等

【共通の注意事項】

- ・医学部医学科以外の出願資格の高等学校には、中等教育学校、高等専門学校(3年次)及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を含みます。
- ・医学部医学科の出願資格の高等学校には、中等教育学校、高等専門学校(3年次)を含みます。
- ・推薦人員に制限がある場合は、分校は本校とは別に1校として扱います。
- ・大学入学共通テストの利用教科・科目、配点等は、36～38 ページを参照してください。

実施学部等	人文社会科学部人文社会科学科 社会科学コース	募集人員	5 人
出 願 資 格	高等学校を2022年3月卒業(修了)見込みの者で、次の各号に該当する者 (1) 調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上の者 (2) 学校長が責任をもって推薦できる者 (3) 合格した場合は、入学することを確約できる者		
選 抜 方 法 等	令和4年度大学入学共通テストの成績、面接に加え、調査書、推薦書及び志願理由書を総合して判定します。 面接は、数人が1組となる集団面接の方法で行い、複数の採点者が総合的に評価します。面接内容は、社会問題に関する関心度合いや理解力や思考力をはかるための質問、志願理由書等の出願書類に関する質問、本コースの教育方針や内容、アドミッション・ポリシーとの適合性及び関心の度合いをはかる質問を行い、理解力、思考力、表現力、勉学意欲を総合的に評価します。志願理由書は、面接の資料とします。		
推 薦 人 員	学校長が推薦できる人員は、1校につき2人以内とします。		

実施学部等	教育学部学校教育教員養成課程 幼児教育コース (一般枠)(注1)	募集人員	2 人
出 願 資 格	高等学校を2022年3月卒業(修了)見込みの者で、次の各号に該当する者 (1) 調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上で、人格・学力共に優れた者 (2) 学校教員(保育士)を目指す強い意志と情熱をもった者 (3) 学校長が責任をもって推薦できる者 (4) 合格した場合は、入学することを確約できる者		
選 抜 方 法 等	令和4年度大学入学共通テストの成績、小論文、集団討論に加え、調査書及び推薦書を総合して判定します。 小論文は、文章あるいはその他の資料などの内容をよく理解し、自らの考えを的確に論述する能力をみます。集団討論は、保育士・幼稚園教諭という仕事に強い関心や意欲があり、質問の意図や人の意見を正確に理解し、自分の考えや意見を的確に伝えることができる能力をみます。調査書、推薦書は集団討論の評価の資料とします。		
推 薦 人 員	学校長が推薦できる人員は、幼児教育コースの(一般枠)と(高知県枠)を合わせて1校につき3人以内とします。		

(注1)は35ページを参照ください。

実施学部等	教育学部学校教育教員養成課程 幼児教育コース (高知県枠)(注1)	募集人員	2 人
出 願 資 格	高等学校を2022年3月卒業(修了)見込みの者で、次の各号に該当する者 (1) 調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上で、人格・学力共に優れた者 (2) 学校教員(保育士)を目指す強い意志と情熱をもった者 (3) 学校長が責任をもって推薦できる者 (4) 合格した場合は、入学することを確約できる者		
選 抜 方 法 等	令和4年度大学入学共通テストの成績、小論文、集団討論に加え、調査書及び推薦書を総合して判定します。 小論文は、文章あるいはその他の資料などの内容をよく理解し、自らの考えを的確に論述する能力をみます。集団討論は、保育士・幼稚園教諭という仕事に強い関心や意欲があり、質問の意図や人の意見を正確に理解し、自分の考えや意見を的確に伝えることができる能力をみます。調査書、推薦書は集団討論の評価の資料とします。		
推 薦 人 員	学校長が推薦できる人員は、幼児教育コースの(一般枠)と(高知県枠)を合わせて1校につき3人以内とします。		

(注1)は35ページを参照ください。

実施学部等	教育学部学校教育教員養成課程 教育科学コース・教科教育コース(注2)・特別支援教育コース (一般枠)(注1)	募集人員	14人
出願資格	高等学校を2022年3月卒業(修了)見込みの者で、次の各号に該当する者 (1) 調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上で、人格・学力共に優れた者 (2) 学校教員を目指す強い意志と情熱をもった者 (3) 学校長が責任をもって推薦できる者 (4) 合格した場合は、入学することを確約できる者		
選抜方法等	令和4年度大学入学共通テストの成績、小論文、集団討論に加え、調査書及び推薦書を総合して判定します。 小論文は、文章あるいはその他の資料などの内容をよく理解し、自らの考えを的確に論述する能力をみます。集団討論は、教師という仕事に強い関心や意欲があり、質問の意図や人の意見を正確に理解し、自分の考えや意見を的確に伝えることができる能力をみます。調査書、推薦書は集団討論の評価の資料とします。		
推薦人員	学校長が推薦できる人員は、教育科学コース・教科教育コース・特別支援教育コースの(一般枠)と(高知県枠)を合わせて1校につき3人以内とします。		

(注1)、(注2)は35ページを参照ください。

実施学部等	教育学部学校教育教員養成課程 教育科学コース・教科教育コース(注2)・特別支援教育コース (高知県枠)(注1)	募集人員	14人
出願資格	高等学校を2022年3月卒業(修了)見込みの者で、次の各号に該当する者 (1) 調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上で、人格・学力共に優れた者 (2) 学校教員を目指す強い意志と情熱をもった者 (3) 学校長が責任をもって推薦できる者 (4) 合格した場合は、入学することを確約できる者		
選抜方法等	令和4年度大学入学共通テストの成績、小論文、集団討論に加え、調査書及び推薦書を総合して判定します。 小論文は、文章あるいはその他の資料などの内容をよく理解し、自らの考えを的確に論述する能力をみます。集団討論は、教師という仕事に強い関心や意欲があり、質問の意図や人の意見を正確に理解し、自分の考えや意見を的確に伝えることができる能力をみます。調査書、推薦書は集団討論の評価の資料とします。		
推薦人員	学校長が推薦できる人員は、教育科学コース・教科教育コース・特別支援教育コースの(一般枠)と(高知県枠)を合わせて1校につき3人以内とします。		

(注1)、(注2)は35ページを参照ください。

実施学部等	理工学部数学物理学科 数学受験(注3)	募集人員	10人
出願資格	高等学校を2022年3月卒業(修了)見込みの者で、次の各号に該当する者 (1) 調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の者 (2) 学校長が責任をもって推薦できる者 (3) 合格した場合は、入学することを確約できる者		
選抜方法等	令和4年度大学入学共通テストの成績、口頭試問(数学)を含む面接に加え、調査書、推薦書及び志願理由書を総合して判定します。 口頭試問を含む面接は、個人面接の方法で行い、複数の採点者が志望動機、学習意欲、適性、数学の基礎知識などを総合的に評価します。面接時間はおおよそ20分です。調査書、推薦書、志願理由書は口頭試問を含む面接の資料とします。		
推薦人員	学校長が推薦できる人員に制限はありません。		

(注3)は35ページを参照ください。

実施学部等	理工学部数学物理学科 理科受験(注3)	募集人員	8人
出願資格	高等学校を2022年3月卒業(修了)見込みの者で、次の各号に該当する者 (1) 調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の者 (2) 学校長が責任をもって推薦できる者 (3) 合格した場合は、入学することを確約できる者		
選抜方法等	令和4年度大学入学共通テストの成績、口頭試問(物理、化学から1つを選択)を含む面接に加え、調査書、推薦書及び志願理由書を総合して判定します。 口頭試問を含む面接は、個人面接の方法で行い、複数の採点者が志望動機、学習意欲、適性、理科の基礎知識などを総合的に評価します。面接時間はおおよそ20分です。調査書、推薦書、志願理由書、活動報告書は口頭試問を含む面接の資料とします。		
推薦人員	学校長が推薦できる人員に制限はありません。		

(注3)は35ページを参照ください。

実施学部等	医学部医学科	募集人員	20 人以内(注4)
出願資格	四国・瀬戸内地域(高知県, 香川県, 徳島県, 愛媛県, 兵庫県, 岡山県, 広島県, 山口県)の高等学校を 2020 年 4 月から 2022 年 3 月までに卒業又は卒業見込みの者で, 高等学校長が責任をもって推薦でき, かつ, 次の(1)から(5)のすべての要件を満たす者 (1) 高知県内の地域医療に従事する強い意欲を持つとともに, 卒業後は高知県内の地域医療に貢献することを確約できる者 (2) 調査書の全体の学習成績の状況が 4.3 以上の者 (3) 医療従事者に不可欠な問題解決能力, 態度・習慣, 適性を具備している者 (4) 合格した場合は, 入学することを確約できる者 (5) 入学した場合は, 「高知県医師養成奨学貸付金」を 6 年間受給することを確約できる者		
選抜方法等	令和 4 年度大学入学共通テストの成績, 面接に加え, 調査書, 推薦書, 志望理由書を総合して判定します。 面接は, 個人面接の方法で行い, 志望動機, 意欲, 適性等について総合的に評価します。面接時間はおおよそ 15 分です。 ただし, 面接評価のみで不合格にすることがあります。調査書, 推薦書, 志望理由書は面接の資料とします。		
推薦人員	学校長が推薦できる人員に制限はありません。		

~~(注4) は 35 ページを参照ください。~~

実施学部等	農林海洋科学部農林資源環境科学科 暖地農学主専攻領域	募集人員	3 人
出願資格	高等学校を卒業(修了)した者又は 2022 年 3 月に卒業(修了)見込みの者で, 次の各号に該当する者 (1) 学業成績・人物が優秀な者 (2) 学校長が責任をもって推薦できる者, 既に高等学校を卒業(修了)した者においては, 出身高等学校長が責任をもって推薦できる者 (3) 合格した場合は, 入学することを確約できる者		
選抜方法等	令和 4 年度大学入学共通テストの成績, 面接に加え, 調査書及び推薦書を総合して判定します。 面接は, 個人面接の方法で行い, 志望動機, 意欲, 適性について総合的に評価します。面接時間はおおよそ 20 分です。調査書, 推薦書は面接の資料とします。また, 総合判定に加味することがあります。		
推薦人員	学校長が推薦できる人員に制限はありません。		

実施学部等	農林海洋科学部農林資源環境科学科 自然環境学主専攻領域	募集人員	3 人
出願資格	高等学校を卒業(修了)した者又は 2022 年 3 月卒業(修了)見込みの者で, 次の各号に該当する者 (1) 学業成績・人物が優秀な者 (2) 学校長が責任をもって推薦できる者, 既に高等学校を卒業(修了)した者においては, 出身高等学校長が責任をもって推薦できる者 (3) 合格した場合は, 入学することを確約できる者		
選抜方法等	令和 4 年度大学入学共通テストの成績, 面接に加え, 調査書及び推薦書を総合して判定します。 面接は, 個人面接の方法で行い, 志望動機, 意欲, 適性について総合的に評価します。面接時間はおおよそ 15 分です。調査書, 推薦書は面接の資料とします。		
推薦人員	学校長が推薦できる人員に制限はありません。		

実施学部等	農林海洋科学部農林資源環境科学科 森林科学主専攻領域	募集人員	5 人
出願資格	高等学校を卒業(修了)した者又は 2022 年 3 月卒業(修了)見込みの者で, 次の各号に該当する者 (1) 学業成績・人物が優秀な者 (2) 学校長が責任をもって推薦できる者, 既に高等学校を卒業(修了)した者においては, 出身高等学校長が責任をもって推薦できる者 (3) 合格した場合は, 入学することを確約できる者		
選抜方法等	令和 4 年度大学入学共通テストの成績, 小論文, 面接に加え, 推薦書, 調査書及び志願理由書を総合して判定します。 小論文は, 文章表現力, 思考力, 理解力, 論理性などを総合的に評価します。 面接は, 個人面接の方法で行い, 志望動機, 意欲, 適性について総合的に評価します。面接時間はおおよそ 20 分です。推薦書, 調査書及び志願理由書は面接の資料とします。		
推薦人員	学校長が推薦できる人員に制限はありません。		

実施学部等	農林海洋科学部農林資源環境科学科 生産環境管理学主専攻領域	募集人員	4 人
出願資格	高等学校を卒業(修了)した者又は 2022 年 3 月卒業(修了)見込みの者で, 次の各号に該当する者 (1) 学業成績・人物が優秀な者 (2) 学校長が責任をもって推薦できる者, 既に高等学校を卒業(修了)した者においては, 出身高等学校長が責任をもって推薦できる者 (3) 合格した場合は, 入学することを確約できる者		
選抜方法等	令和 4 年度大学入学共通テストの成績, 面接に加え, 調査書及び推薦書を総合して判定します。 面接は, 個人面接の方法で行い, 志望動機, 意欲, 適性について総合的に評価します。調査書, 推薦書は面接の資料とします。		
推薦人員	学校長が推薦できる人員に制限はありません。		

実施学部等	農林海洋科学部農芸化学科	募集人員	5人
出願資格	高等学校を卒業(修了)した者又は2022年3月卒業(修了)見込みの者で、次の各号に該当する者 (1) 学業成績・人物が優秀な者 (2) 学校長が責任をもって推薦できる化学の学力に優れた者。あるいは、高等学校を卒業(修了)した者においては、化学の学力に優れ、出身高等学校長が責任をもって推薦できる者 (3) 合格した場合は、入学することを確約できる者		
選抜方法等	令和4年度大学入学共通テストの成績、小論文、面接に加え、調査書、推薦書及び志願理由書を総合して判定します。 小論文は、文章表現力、思考力、理解力、論理性などを総合的に評価します。 面接は、個人面接の方法で行い、志望動機、意欲、適性について総合的に評価します。面接時間はおおよそ10分です。調査書、推薦書、志願理由書は面接の資料とします。		
推薦人員	学校長が推薦できる人員に制限はありません。		

実施学部等	農林海洋科学部海洋資源科学科 海洋生物生産学コース(一般推薦)	募集人員	6人
出願資格	高等学校を卒業(修了)した者又は2022年3月卒業(修了)見込みの者で、次の各号に該当する者 ただし、農業、工業、水産に関する学科及び総合学科で農業、工業又は水産に関する教科・科目を計25単位以上修得(見込みを含む)した者を除く (1) 学業成績・人物が優秀な者 (2) 学校長が責任をもって推薦できる者、既に高等学校を卒業(修了)した者においては、出身高等学校長が責任をもって推薦できる者 (3) 合格した場合は、入学することを確約できる者		
選抜方法等	令和4年度大学入学共通テストの成績、面接に加え、調査書及び推薦書を総合して判定します。 面接は、個人面接の方法で行い、志望動機、意欲、適性について総合的に評価します。面接時間はおおよそ10分です。調査書、推薦書は面接の資料とします。		
推薦人員	学校長が推薦できる人員に制限はありません。		

実施学部等	農林海洋科学部海洋資源科学科 海洋生物生産学コース(専門推薦)	募集人員	2人
出願資格	高等学校の農業、工業、水産に関する学科及び総合学科を卒業(修了)した者又は2022年3月卒業(修了)見込みの者で、次の各号に該当する者 ただし、総合学科については、農業、工業又は水産に関する教科・科目を計25単位以上修得(見込みを含む)した者 (1) 調査書の全体の学習成績の状況が4.3以上で、学業成績概評が㊦の者 (2) 学校長が責任をもって推薦できる者、既に高等学校を卒業(修了)した者においては、出身高等学校長が責任をもって推薦できる者 (3) 合格した場合は、入学することを確約できる者		
選抜方法等	令和4年度大学入学共通テストの成績、面接に加え、調査書及び推薦書を総合して判定します。 面接は、個人面接の方法で行い、志望動機、意欲、適性について総合的に評価します。面接時間はおおよそ10分です。調査書、推薦書は面接の資料とします。		
推薦人員	学校長が推薦できる人員に制限はありません。		

実施学部等	農林海洋科学部海洋資源科学科 海底資源環境学コース	募集人員	5人
出願資格	高等学校を卒業(修了)した者又は2022年3月卒業(修了)見込みの者で、次の各号に該当する者 (1) 学業成績・人物が優秀な者 (2) 学校長が責任をもって推薦できる者、既に高等学校を卒業(修了)した者においては、出身高等学校長が責任をもって推薦できる者 (3) 合格した場合は、入学することを確約できる者		
選抜方法等	令和4年度大学入学共通テストの成績、面接に加え、調査書及び推薦書を総合して判定します。 面接は、個人面接の方法で行い、志望動機などから、思考力等、主体性等及び関心意欲を総合的に評価します。調査書、推薦書は面接の資料とします。		
推薦人員	学校長が推薦できる人員に制限はありません。		

実施学部等	農林海洋科学部海洋資源科学科 海洋生命科学コース	募集人員	4人
出願資格	高等学校を卒業(修了)した者又は2022年3月卒業(修了)見込みの者で、次の各号に該当する者 (1) 学業成績・人物が優秀な者 (2) 学校長が責任をもって推薦できる者、既に高等学校を卒業(修了)した者においては、出身高等学校長が責任をもって推薦できる者 (3) 合格した場合は、入学することを確約できる者		
選抜方法等	令和4年度大学入学共通テストの成績、面接に加え、調査書及び推薦書を総合して判定します。 面接は、個人面接の方法で行い、志望動機、意欲、適性について総合的に評価します。調査書、推薦書は面接の資料とします。		
推薦人員	学校長が推薦できる人員に制限はありません。		

【注意事項】

注1 高知県以外の高等学校の卒業見込みの出願者は「一般枠」とします。高知県の高等学校の卒業(修了)見込み者は、出願時に「一般枠」又は「高知県枠」のいずれかを選択してもらいます。(高知県内の住所から、他県の高等学校に隣接通学している者を含みます。)

注2 教科教育コースは募集枠の名称であり、2年次から「国語教育・社会科教育・数学教育・理科教育・英語教育・技術教育・家庭科教育・音楽教育・美術教育・保健体育教育の各コース」のいずれかに分属されます。

注3 「数学受験」、「理科受験」は、入学試験における選抜方法等の区分であり、入学後の教育コース選択を縛るものではありません。

~~注4 募集人員は「20人」となるよう現在調整中です。確定次第、本学ホームページに掲載します。~~

2 出願期間 (必着)

人文社会科学部人文社会科学科社会科学コース：2021年12月6日(月)～10日(金)

教育学部、農林海洋科学部：2022年1月17日(月)～21日(金)

理工学部数学科物理学科：2021年11月4日(木)～10日(水)

医学部医学科：2021年11月22日(月)～29日(月)

3 選抜期日

人文社会科学部人文社会科学科社会科学コース：2021年12月18日(土)

教育学部：2022年2月5日(土)

理工学部数学科物理学科：2021年11月20日(土)

医学部医学科：2021年12月15日(水)～17日(金)のうち1日

農林海洋科学部：2022年2月2日(水)

4 合格者発表日

2022年2月11日(金)

5 不合格者の国公立大学への出願

この学校推薦型選抜Ⅱに出願し不合格となった場合に備えて、本学を含めた国公立大学が実施する一般選抜に出願することができます。

一般選抜の出願期間は、2022年1月24日(月)～2月4日(金)です。

6 実施教科・科目等

(1) 各学部共通の注意事項

【表中の教科・科目等の表記について】

- ・ 大学入学共通テストの利用教科・科目名等は略しています。(正式名称は、17ページを参照してください。)

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

- ・ 利用教科・科目の中で、指定された教科・科目数を超えて受験している場合には、選択となる各教科・科目において、高得点の科目の成績を用います。ただし、「地理歴史」、「公民」及び「理科(基礎を付していない科目)」については、本学の指定する利用科目数が1科目又は選択の結果、1科目のみの利用となった場合、2科目受験者については、第1解答科目の成績を用いることとし、第1解答科目が本学の指定する利用教科・科目でない場合は合格者となりません。(個別試験等を受験することも出来ません。)
- ・ 『簿記・会計』、『情報関係基礎』を選択できる者は、高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目(ただし、『情報関係基礎』については、普通教科及び学校設定科目以外の『情報に関する科目』)を履修した者及び専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限ります。
- ・ 「外国語」の教科について「英語」は、リーディングとリスニングの成績を用います。

【大学入学共通テスト・個別試験等の配点等】欄

- ・ 数学①、数学②、理科①及び理科②は、大学入学共通テストのグループの別を表します。
- ・ 理科①「基礎を付した科目」は、2科目を合わせて1科目と見なします。
- ・ 配点に * を付している教科は選択科目を表します。
- ・ 大学入学共通テストの外国語の配点200点は英語を選択の場合、リーディング(100点)とリスニング(100点)を換算し配点します。その割合は、リーディングを160点、リスニングを40点とします。

(2) 各学部の注意事項

以下の内容が表示してある表の下にも注意事項を記載している学部がありますので、必ず参照してください。

・人文社会科学部

学科等名			大学入学共通テストの利用教科・科目名				個別試験等		大学入学共通テスト・個別試験等の配点等											
			教科	科目名	受験を要する科目数		教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴	公民	数学		理科		外国語	小論文	面接	配点合計
													①	②	①	②				
人文社会科学科	社会科学コース	国	国	1科目		その他	面接	共通テスト	200	*100						200			500	
		地歴	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	1科目	1教科1科目又は1教科2科目															
		公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経	1科目																
		数	数Ⅰ, 数Ⅰ・数A, 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報	1科目																
			理	物基, 化基, 生基, 地学基				2科目												
				物, 化, 生, 地学	1科目															
		外	英, 独, 仏, 中, 韓	1科目				計	200	*100						200		200	700	
		〔3教科3科目〕又は〔3教科4科目〕																		

・教育学部

学科等名		大学入学共通テストの利用教科・科目名			個別試験等		大学入学共通テスト・個別試験等の配点等											
		教科	科目名	受験を要する 科目数	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴	公民	数学		理科		外国語	小論文	集団討論	配点 合計
											①	②	①	②				
学校教育教員養成課程	幼児教育	国	国	1科目	その他	小論文、 集団討論	共通テスト (パターン1)	20	20 2科目 各 10	10	10	10	20			90		
		地歴・ 公民	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経	1科目 又は 2科目			3教科 5科目 又は 3教科 6科目 又は 4教科 5科目 又は 4教科 6科目	共通テスト (パターン2)	20	20 2科目 各 10	10	20 2科目 各10	20		90			
		数	数Ⅰ, 数Ⅰ・数A, 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報	1科目 又は 2科目			共通テスト (パターン3)	20	10	10	20 2科目 各10	20		90				
	教育科学 教科教育 ※1 特別支援	理※2	物基, 化基, 生基, 地学基	2科目			個別試験等							50	50	100		
			物, 化, 生, 地学	1科目 又は 2科目														
		外	英, 独, 仏, 中, 韓	1科目														
		〔5教科7科目〕又は〔5教科8科目〕又は 〔6教科7科目〕又は〔6教科8科目〕						計	20	50				20	50	50	190	

【学科等名】欄

※1 教科教育コースは募集枠の名称であり、2年次から「国語教育・社会科教育・数学教育・理科教育・英語教育・技術教育・家庭科教育・音楽教育・美術教育・保健体育教育」の各コースのいずれかに分属されます。

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

※2 「理科」の教科については、次のとおりとします。

地理歴史、公民と数学を併せて4科目を選択した場合は以下の①、3科目を選択した場合は以下の②になります。

①「基礎を付した科目」4科目のうちから2科目を選択、又は「基礎を付していない科目」4科目のうちから1科目を選択。

②「基礎を付した科目」4科目のうちから2科目並びに「基礎を付していない科目」4科目のうちから1科目を選択（「同一名称科目を含む基礎を付した科目」との選択は認めません）、又は「基礎を付していない科目」4科目のうちから2科目を選択。

・理工学部

学科等名		大学入学共通テストの利用教科・科目名			個別試験等		大学入学共通テスト・個別試験等の配点等										
		教科	科目名	受験を要する科目数	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴	公民	数学		理科		外国語	面接	配点合計
											①	②	①	②			
数学物理学科	数学受験※	国	国	1科目	その他	口頭試問(数学)を含む面接	共通テスト	200	100		100	100		200 2科目各100	200		900
		地歴・公民	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経	1科目													
		数	数Ⅰ・数A	1科目			個別試験等								200	200	
			数Ⅱ・数B	1科目													
		理	物, 化, 生, 地学	2科目			計	200	100	200	200	200	200	1100			
		外	英, 独, 仏, 中, 韓	1科目													
		〔5教科7科目〕															
	理科受験※	国	国	1科目	その他	口頭試問(物理・化学から1つを選択)を含む面接	共通テスト	200	100		100	100		200 2科目各100	200		900
		地歴・公民	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経	1科目													
		数	数Ⅰ, 数Ⅰ・数A	1科目			個別試験等								200	200	
			数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報	1科目													
		理	物, 化, 生, 地学	2科目			計	200	100	200	200	200	200	1100			
		外	英, 独, 仏, 中, 韓	1科目													
		〔5教科7科目〕															

【学科等名】欄

※「数学受験」、「理科受験」は、入学試験における選抜方法等の区分であり、入学後の教育コース選択を縛るものではありません。

・医学部

学科等名	大学入学共通テストの利用教科・科目名			個別試験等		大学入学共通テスト・個別試験等の配点等										
	教科	科目名	受験を要する科目数	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴	公民	数学		理科		外国語	面接	配点合計
										①	②	①	②			
医学科	国	国	1科目	その他	面接	共通テスト	200	100		100	100		200 2科目各100	200		900
	地歴・公民	世B, 日B, 地理B, 倫・政経	1科目													
	数	数Ⅰ・数A	1科目			個別試験等							非公表			
		数Ⅱ・数B	1科目													
	理	物, 化, 生	2科目			計	200	100	200	200	200		900			
	外	英	1科目													
	〔5教科7科目〕															

・農林海洋科学部

学科等名		大学入学共通テストの利用教科・科目名			個別試験等		大学入学共通テスト・個別試験等の配点等											
		教科	科目名	受験を要する 科目数	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴	公民	数学		理科		外国語	小論文	面接	配点 合計
											①	②	①	②				
農林資源環境科学科	暖地農学 主専攻領域	国	国	1科目	その他	面接	共通テスト	200			100	100	100	200				700
		数	数Ⅰ、数Ⅰ・数A	1科目														
			数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報	1科目			個別試験等					200	200					
		理	物基、化基、生基、地学基	2科目										1科目 又は 2科目				
			物、化、生、地学	1科目			計	200		200	100	200	200	900				
		外	英、独、仏、中、韓	1科目														
		〔4教科5科目〕又は〔4教科6科目〕																
	自然環境学 主専攻領域	国	国	1科目	その他	面接	共通テスト	100			100	100	200 2科目各100	200				700
		数	数Ⅰ、数Ⅰ・数A	1科目														
			数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報	1科目			個別試験等					100	100					
		理	物基、化基、生基、地学基	2科目										2科目 又は 3科目				
		※1	物、化、生、地学	1科目 又は 2科目			計	100		200	200	200	100	800				
		外	英、独、仏、中、韓	1科目														
		〔4教科6科目〕又は〔4教科7科目〕																
	森林科学 主専攻領域	国	国	1科目	その他	小論文、 面接	共通テスト	200			100	100	100	200		100	100	200
		数	数Ⅰ、数Ⅰ・数A	1科目														
			数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報	1科目			個別試験等					100	100					
		理	物基、化基、生基、地学基	2科目										1科目 又は 2科目				
		物、化、生、地学	1科目	計			200		200	100	200	100	100	900				
外		英、独、仏、中、韓	1科目															
	〔4教科5科目〕又は〔4教科6科目〕																	
生産環境 管理学 主専攻領域	国	国	1科目	その他	面接	共通テスト	200			100	100	200	200				800	
	数	数Ⅰ、数Ⅰ・数A	1科目															
		数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報	1科目			個別試験等					100	100						
	理	物基、化基、生基、地学基	2科目										1科目 又は 2科目					
		物、化、生、地学	1科目			計	200		200	200	200	100	900					
	外	英、独、仏、中、韓	1科目															
	〔4教科5科目〕又は〔4教科6科目〕																	
農芸化学科	国	国	1科目	その他	小論文、 面接	共通テスト	200			100	100	200	200				800	
	数	数Ⅰ、数Ⅰ・数A	1科目															
		数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報	1科目			個別試験等					100	100						
	理	物基、生基、地学基	2科目										1科目 又は 2科目					
	※2	化基	1科目			計	200		200	200	200	100	100	1000				
	外	英、独、仏、中、韓	1科目															
	〔4教科5科目〕又は〔4教科6科目〕																	
海洋資源科学科	海洋生物 生産学 コース (一般推薦) (専門推薦)	国	国	1科目	その他	面接	共通テスト	200			100		200	200				700
		数	数Ⅰ、数Ⅰ・数A、数Ⅱ、 数Ⅱ・数B、簿、情報	1科目														
		理	物基、化基、生基、地学基	2科目			1科目 又は 2科目	個別試験等					100	100				
			物、化、生、地学	1科目														
		外	英、独、仏、中、韓	1科目			計	200		100	200	200	100	800				
			〔4教科4科目〕又は〔4教科5科目〕															
	海底資源 環境学 コース	国	国	1科目	その他	面接	共通テスト	100			50	50	400 2科目 各200	200				800
		数	数Ⅰ、数Ⅰ・数A	1科目														
			数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報	1科目			個別試験等					100	100					
		理	物、化、生、地学	2科目														
		外	英、独、仏、中、韓	1科目			計	100		100	400	200	100	900				
			〔4教科6科目〕															
	海洋生命 科学コース	国	国	1科目	その他	面接	共通テスト	100	50	50	50	200	200					650
		地歴・ 公民	世A、世B、日A、日B、 地理A、地理B、現社、 倫、政経、倫・政経	1科目														
		数	数Ⅰ、数Ⅰ・数A	1科目			個別試験等					150	150					
			数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報	1科目														
		理	物基、化基、生基、地学基	2科目			1科目 又は 2科目											
			物、化、生、地学	1科目														
外		英、独、仏、中、韓	1科目	計			100	50	100	200	200	150	800					
		〔5教科6科目〕又は〔5教科7科目〕																

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

※1 「理科」の教科については、次のとおりとします。

「基礎を付した科目」4科目のうちから2科目並びに「基礎を付していない科目」4科目のうちから1科目を選択（「同一名称科目を含む基礎を付した科目」との選択は認めない）、又は「基礎を付していない科目」4科目のうちから2科目を選択。

※2 「理科」の教科については、次のとおりとします。

「基礎を付した科目」4科目のうちから「化基」及び他の3科目から1科目選択、又は「基礎を付していない科目」から「化」を選択。

4 総合型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない選抜）

入学定員の一部について、大学入学共通テストを課さない「総合型選抜Ⅰ」を実施します。

実施学部等	人文社会科学部人文社会科学科 社会科学コース	募集人員	8 人
出願資格 及び要件	以下の 1 の(1)～(3)のいずれかに該当し、かつ、2 の(1)～(5)のいずれか若しくは複数に該当し、合格した場合には必ず入学することを確約できる者 1 (1)高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は 2022 年 3 月卒業見込みの者 (2)通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者又は 2022 年 3 月修了見込みの者 (3)学校教育法施行規則(昭和 22 年文部省令第 11 号)第 150 条(第 6 号及び第 7 号を除く)の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者又は 2022 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者 上記の(3)に該当する者は、次のとおりです。 ①外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの ②文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者 ③専修学校の高等課程(修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者 ④文部科学大臣の指定した者 ⑤高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。)で、2022 年 4 月 1 日現在満 18 歳以上の者 2 (1)知識・技能：高等学校等で履修した科目について基礎的事項を理解している。 (2)思考力・判断力・表現力：社会に存在する諸問題の解決に、専門・学際両面から取り組むための論理的思考力と理性的判断力を有する。 (3)思考力・判断力・表現力：社会や自己を客観的にとらえることができ、自己の考えを他者に伝えるように表現することができる。 (4)主体性・多様性・協働性(※主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度)：社会科系の科目を積極的に学び、読書等を通じ、社会制度、社会問題に関する知識や理解力を高める習慣を獲得している。 (5)関心・意欲：経済・経営・会計・法律・政治等に関連する社会的なことがらについて、主体的に課題を発見し、多面的に課題を検討して、課題の解決に取り組む意思がある。		
選抜方法等	大学入学共通テストは課しません。 選抜は、第 1 次選抜と第 2 次選抜を行います。 第 1 次選抜では、募集人員の 2 倍程度を第 1 次選抜合格者として決定します。 第 1 次選抜合格者に対して、第 2 次選抜を行い、最終合格者を決定します。 (1)第 1 次選抜：志願者が出願時に提出した志願理由書(100 点)、本学で実施する講義理解力試験(100 点)の成績を総合的に評価します。 (2)第 2 次選抜：第 1 次選抜合格者に対して、ゼミナール形式の授業(少人数のグループで討論したり一定の課題を考えたりする授業)に関する適性試験(100 点)とそれを踏まえた(ゼミナール活動適性試験は実施しません) 作文(100 点)及び面接(100 点)を実施し、当コースで学ぶ意欲、目的意識、自己表現力の他、当コースが重視しているゼミナール活動への適合性を総合的に判断します。 (第 1 次選抜の講義理解力試験(100 点)の結果も利用します。) ※調査書は参考資料とします。		
出願期間	2021 年 9 月 1 日(水)～9 月 7 日(火) (必着)		
選抜期日	第 1 次選抜:2021 年 9 月 17 日(金) 第 2 次選抜:2021 年 10 月 16 日(土)		
合格者発表日	第 1 次選抜:2021 年 10 月 1 日(金) 最 終:2021 年 11 月 1 日(月)		
そ の 他	この総合型選抜Ⅰに出願し不合格となった者は、本学を含めた国公立大学が実施する一般選抜等に出願することができます。 募集要項は(https://nyusi.kochi-u.jp/nyushi)から閲覧またはダウンロードしてください。		

実施学部等	理工学部地球環境防災学科	募集人員	7人
出願資格及び要件	以下の1の(1)～(3)のいずれかに該当し、かつ、2の(1)～(3)のいずれか若しくは複数に該当し、合格した場合には必ず入学することを確約できる者 1 (1)高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は2022年3月卒業見込みの者 (2)通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は2022年3月修了見込みの者 (3)学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第150条(第6号及び第7号を除く)の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者又は2022年3月31日までにこれに該当する見込みの者 上記の(3)に該当する者は、次のとおりです。 ①外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの ②文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者 ③専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者 ④文部科学大臣の指定した者 ⑤高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。)で、2022年4月1日現在満18歳以上の者 2 (1)入学までの過程で、理科系の科目を積極的に学び、読書等を通じ、自然環境や自然災害の問題に関する知識や理解力を高める習慣を獲得している学生を受け入れます。 (2)自然との共生や国土の望ましい姿を模索・創造するための広い視野と柔軟な思考力を身に付けたい学生を受け入れます。 (3)さまざまな行動体験について、体験から学んだことを深く考えることができ、また、客観的な視点でとらえることのできる学生を受け入れます。		
選抜方法等	大学入学共通テストは課しません。 選抜は、第1次選抜と第2次選抜を行います。 第1次選抜では、募集人員の2倍程度を合格者として決定します。 第1次選抜合格者に対して、第2次選抜を行い、最終合格者を決定します。 (1)第1次選抜：模擬授業及び文章読解に基づく基本的理解力を問う面接(100点)の結果を総合的に評価します。 (2)第2次選抜：模擬授業に基づく応用的思考力を問う面接(100点)によって、学習意欲、目的意識、適合性、自己表現力を総合的に評価します。 ※調査書、志願理由書は面接の資料とします。		
出願期間	2021年9月1日(水)～9月7日(火)(必着)		
選抜期日	第1次選抜:2021年9月17日(金) 第2次選抜:2021年10月16日(土)		
合格者発表日	第1次選抜:2021年10月1日(金) 最 終:2021年11月1日(月)		
その他	この総合型選抜Ⅰに出願し不合格となった者は、本学を含めた国公立大学が実施する一般選抜等に出願することができます。 募集要項は(https://nyusi.kochi-u.jp/nyushi)から閲覧またはダウンロードしてください。		

実施学部等	医学部医学科	募集人員	30 人以内
出願資格及び要件	以下の 1 の(1)～(3), 2 の(1)～(2)の全てに該当し, かつ, 合格した場合には必ず入学することを確約できる者 1 (1)高等学校若しくは中等教育学校を 2020 年 4 月から 2022 年 3 月までに卒業又は卒業見込みの者 (文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定した在外教育施設の卒業及び卒業見込みの者を含む) (2)高等学校若しくは中等教育学校における調査書の全体の学習成績の状況が 4.3 以上の者 (3)本学医学部の総合型選抜Ⅰの受験経験を有しない者 ただし, 過去において本学医学部総合型選抜Ⅰを受験した者であっても, 第 1 次選抜に不合格となった者は出願することができます。 2 (1)本学部への志望動機が明確であり, 高知県内の地域医療に従事する強い意欲あるいは医学研究に対する強い志望動機を持つとともに, 卒業後は高知県内の医療機関で 2 年間の初期臨床研修を行うことを確約できる者 (2)医学研究・医療従事者に不可欠な問題解決能力, 態度, 適性を具備している者		
選抜方法等	大学入学共通テストは課しません。 選抜は, 第 1 次選抜と第 2 次選抜を行います。 第 1 次選抜では, 募集人員の 2 倍程度を限度として合格者を決定します。 第 1 次選抜合格者に対して, 第 2 次選抜を行い, 最終合格者を決定します。 (1)第 1 次選抜: 志願者が出願時に提出した活動報告書と学力試験[小論文, 総合問題]の成績を総合的に評価します。 (2)第 2 次選抜: 態度・習慣領域評価, 面接を行います。 態度・習慣領域評価, 面接の結果を総合して判定します。 調査書, 自己推薦書は面接の資料とします。 ただし, 第 1 次選抜試験の結果を参考として用いることがあります。		
出願期間	2021 年 9 月 1 日(水) ～ 9 月 7 日(火) (必着)		
選抜期日	第 1 次選抜:2021 年 9 月 25 日(土) 第 2 次選抜:2021 年 11 月 2 日(火) ～ 5 日(金), 11 月 9 日(火) ～ 12 日(金)のうち 2 日間		
合格者発表日	第 1 次選抜:2021 年 10 月 21 日(木) 最 終:2021 年 11 月 18 日(木)		
その他	この総合型選抜Ⅰに出願し不合格となった者は, 本学を含めた国公立大学が実施する一般選抜等に出願することができます。 募集要項は(https://nyusi.kochi-u.jp/nyushi)から閲覧またはダウンロードしてください。		

実施学部等	農林海洋科学部農林資源環境科学科 自然環境学主専攻領域	募集人員	3 人
出願資格及び要件	以下の 1 の(1)～(3)のいずれかに該当し、かつ、2 の(1)～(3)のいずれか若しくは複数の該当し、合格した場合には必ず入学することを確約できる者 1 (1)高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は 2022 年 3 月卒業見込みの者 (2)通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者又は 2022 年 3 月修了見込みの者 (3)学校教育法施行規則(昭和 22 年文部省令第 11 号)第 150 条(第 6 号及び第 7 号を除く)の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者又は 2022 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者 上記の(3)に該当する者は、次のとおりです。 ①外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの ②文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者 ③専修学校の高等課程(修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者 ④文部科学大臣の指定した者 ⑤高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。)で、2022 年 4 月 1 日現在満 18 歳以上の者 2 (1)自然に関する基礎的な知識を有し、地球規模からミクロレベルまでの様々なスケールで自然環境を理解するための素地を備えた人 (2)生態学的な視点から自然の諸法則を理解し、自然環境の次世代への継承や人間との共生について評価・判断するための思考能力を有する人 (3)「自然現象」や「自然環境の保全」に興味旺盛で、農林水産業や環境との関わりに対しても関心が高い人		
選 抜 方 法 等	入学者の選抜は、大学入学共通テストを課さず、以下の第 1 次選抜及び第 2 次選抜により行います。 (1)第 1 次選抜(出願書類による選抜) 当主専攻領域で学ぶ関心・意欲・適性に重点を置いて、志願理由書及び調査書を総合的に評価(100 点)し、募集人員の約 5 倍を限度として第 1 次選抜合格者を決定します。 (2)第 2 次選抜 第 1 次選抜の成績(100 点)に加えて、当主専攻領域の教員による模擬授業(講義、実験、実習を含む)を行い、その理解力を確認するための小論文(100 点)と口頭試問を含む面接(100 点)を実施して、当主専攻領域で学ぶ関心・意欲・態度に重点を置いて、思考・判断・技能・表現を総合的に判断し、最終合格者を決定します。 調査書、志願理由書は口頭試問を含む面接の資料とします。		
出 願 期 間	2021 年 10 月 8 日(金) ～ 10 月 15 日(金) (必着)		
選 抜 期 日	第 1 次選抜:出願書類による選抜 第 2 次選抜:2021 年 11 月 20 日(土)		
合格者発表日	第 1 次選抜:2021 年 10 月 25 日(月) 最 終:2021 年 12 月 2 日(木)		
そ の 他	この総合型選抜 I に出願し不合格となった者は、本学を含めた国公立大学が実施する一般選抜等に出願することができます。 募集要項は(https://nyusi.kochi-u.jp/nyushi)から閲覧またはダウンロードしてください。		

実 施 学 部 等	地域協働学部地域協働学科	募集人員	15 人
出 願 資 格 及 び 要 件	以下の 1 の(1)～(3)のいずれかに該当し、かつ、2 の(1)～(5)のいずれか若しくは複数の該当し、合格した場合には必ず入学することを確約できる者 1 (1)高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は 2022 年 3 月卒業見込みの者 (2)通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者又は 2022 年 3 月修了見込みの者 (3)学校教育法施行規則(昭和 22 年文部省令第 11 号)第 150 条(第 6 号及び第 7 号を除く)の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者又は 2022 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者 上記の(3)に該当する者は、次のとおりです。 ①外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの ②文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者 ③専修学校の高等課程(修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者 ④文部科学大臣の指定した者 ⑤高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。)で、2022 年 4 月 1 日現在満 18 歳以上の者 2 (1)入学までの過程で理系・文系を問わず幅広い教科を積極的に学び、様々な問題に対する知識や関心を持っている学生であること。 (2)論理的思考力と理性的判断力を持って物事に取り組むことが必要だと考えている学生であること。 自らの行動や体験について深く見つめ直し客観的に分析しようとする学生であること。 (3)地域社会に存在する諸課題とその実践的解決、特に地域産業の振興に関心があり、積極的に地域社会の人々と協働することを志向する学生であること。 知に対する関心を持ち、豊かな教養に裏打ちされた能力で課題の発見・探究とその解決にあたることを志向する学生であること。 (4)自分の表現を客観的に見つめ、他者に伝わる表現を心がけており、口頭と文章の両面にわたって十分な表現力を持ち、他人の意見を汲み取る力のある学生であること。 (5)さまざまな行動体験を有しており、それらを自らのキャリア形成や地域社会の人々との協働に活かすことを志向している学生であること。		
選 抜 方 法 等	大学入学共通テストは課しません。 選抜は、第 1 次選抜と第 2 次選抜を行います。 第 1 次選抜では、募集人員の 2 倍を上限として合格者を決定します。 第 1 次選抜合格者に対し、第 2 次選抜を行い、最終合格者を決定します。 (1)第 1 次選抜：当学科の教員による講義を行い、その理解力を確認するための試験(小論文形式等)(200 点)及びゼミナール活動適性試験※(100 点)を実施します。両者の成績により、募集人員の 2 倍程度を第 1 次選抜合格者として選抜します。 (2)第 2 次選抜：第 1 次選抜の成績(300 点)に加えて、口頭試問を含む面接(200 点)を評価し、総合して最終合格者を選抜します。 口頭試問を含む面接では、個人面接により、個人課題の成果発表(5 分程度)、発表への質疑応答および志望理由に関する掘り下げ(15 分程度)を行います。個人課題は第 2 次選抜当日、口頭試問を含む面接の前に受験者に対して提示します。その後、口頭試問を含む面接までの間に 60 分程度時間を設け、この間に課題に対する成果物の作成を求めます。個人課題の成果発表は、その成果物に基づき、受験者自身が行います。 調査書は面接の資料とします。 ※「ゼミナール活動適性試験」 ゼミナール活動適性試験では、簡単なグループ活動を行ってもらい、それに続けて、グループ活動の振り返り演習を実施します。振り返り演習では、議論もしくは行動の結果と、グループ活動のプロセスでのチームのあり方について考えてもらいます。採点は、チームとしての成果を向上させる資質という視点から、グループ活動とその後の振り返り演習の両方での受験者の「ふるまい」(発言、傾聴、行為など)について試験者が観察し、行います。		
出 願 期 間	2021 年 9 月 1 日(水) ～ 9 月 7 日(火) (必着)		
選 抜 期 日	第 1 次選抜:2021 年 9 月 17 日(金) 第 2 次選抜:2021 年 10 月 16 日(土)		
合 格 者 発 表 日	第 1 次選抜:2021 年 10 月 1 日(金) 最 終:2021 年 11 月 1 日(月)		
そ の 他	この総合型選抜Ⅰに出願し不合格となった者は、本学を含めた国公立大学が実施する一般選抜等に出願することができます。 募集要項は(https://nyusi.kochi-u.jp/nyushi)から閲覧またはダウンロードしてください。		

5 社会人選抜

実施学部等	理 工 学 部	
	数学物理学科, 情報科学科, 生物科学科, 化学生命理工学科, 地球環境防災学科	
募 集 人 員	5 人(各学科 1 人)	
出 願 資 格	2022 年 4 月 1 日現在満 23 歳以上であり, 5 年以上の社会人の経験を有する者で, 次のいずれかに該当する者 ただし, 定時制・夜間・通信制以外の学校の在学期間は, 社会人の経験期間に含めません。 1 高等学校又は中等教育学校を卒業した者 2 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者 3 文部科学大臣の指定した者又は 2022 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者 4 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。)又は 2022 年 3 月 31 日までに合格見込みの者 5 旧制諸学校の卒業者又は中途退学者で, 文部科学大臣の定めるところにより大学入学資格を有する者 6 本学において, 個別の入学資格審査により, 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で, 18 歳に達した者 (注) 上記 6 により出願しようとする方は, 個別の入学資格審査を行う必要がありますので, 「Ⅵ 個別の入学資格審査(50～51 ページ)」の実施要項に従って申請してください。	
選 抜 方 法 等	入学者の選抜は, 大学入学共通テストを課さず, 口頭試問を含む面接及び出願書類を総合して判定します。 口頭試問を含む面接の科目は次のとおりです。	
	学 科	科 目
	数学物理学科	数学, 物理, 化学から 1 つを選択
	情報科学科	情報
	生物科学科	生物, 地学から 1 つを選択
	化学生命理工学科	化学, 生物から 1 つを選択
	地球環境防災学科	物理, 化学, 地学から 1 つを選択
出 願 期 間	2021 年 11 月 4 日(木) ～ 10 日(水) (必着)	
選 抜 期 日	2021 年 11 月 20 日(土)	
合 格 者 発 表 日	2021 年 12 月 2 日(木)	
そ の 他	詳細は, 「2022 年度学生募集要項(社会人選抜)高知大学」(2021 年 6 月下旬公表予定)を参照してください。 募集要項の請求方法は, 56 ページの(3)を参照してください。	

6 私費外国人留学生選抜

1 出願資格及び要件

次の(1)から(3)すべてに該当する者とします。

- (1) 日本国籍を有しない者で、日本国の永住許可を得ていない者
(外国人であっても、日本の高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)を卒業した者又は同等以上の資格を取得した者、及び 2022 年 3 月 31 日までに卒業(取得)見込みの者は、この入試には出願できません。)
- (2) 出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有する者又は取得できる見込みの者で、以下の①から⑥のいずれかに該当するもの
 - ① 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者及び 2022 年 3 月 31 日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - ② スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者
 - ③ ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者
 - ④ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者
 - ⑤ グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスド・レベル資格(GCEA レベル資格)を有する者
 - ⑥ 文部科学大臣が指定する国際的な評価団体(WASC*¹, ACSI*², CIS*³)から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる 12 年の課程を修了した者
 - *1 WASC … ウェスタン・アソシエーション・オブ・スクールズ・アンド・カレッジズ
 - *2 ACSI … アソシエーション・オブ・クリスチャン・スクールズ・インターナショナル
 - *3 CIS … カウンセル・オブ・インターナショナル・スクールズ
- (3) 2020 年度※又は 2021 年度日本留学試験において、各学部学科等が指定する教科・科目を受験した者
※新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、今年度は 2020 年度日本留学試験の成績による出願も認めます。

【人文科学コース、国際社会コースのみ】

上記の資格及び要件を満たし、2020 年 4 月以降に TOEFL 試験又は IELTS™試験を受験した者

2 入学者選抜方法

入学者の選抜は、2020 年度又は 2021 年度日本留学試験、TOEFL 試験又は IELTS™試験(人文科学コース、国際社会コースのみ)、本学が実施する学力試験等及び出願書類を総合して判定します。

学部	学科等		日本留学試験		TOEFL 又は IELTS™	本学が実施する学力試験等
			理系・文系の別 [科目]	出題の言語 の指定		
人文社会科学部	人文社会科学科	人文科学コース	文系 [日本語, 総合科目]	日本語	課す	日本語, 面接
		国際社会コース	文系 [日本語, 総合科目]	日本語	課す	課さない
		社会科学コース	文系 [日本語, 総合科目, 数学 (コース 1)]	日本語	課さない	面接
理工学部	数学物理学科		理系 [日本語, 理科(2 科目選 択・科目指定なし), 数学 (コース 2)]	日 本 語 ・ 英 語 ど ち ら で も 可	課さない	専門教科試験(数学, 物理, 化学より 1 科目選択), 面接
	情報科学科					専門教科試験(数学, 物理, 情報より 1 科目選択), 面接
	生物科学科					専門教科試験(生物, 地学より 1 科目選択), 面接
	化学生命理工学科					専門教科試験(化学, 生物より 1 科目選択), 面接
	地球環境防災学科					専門教科試験(物理, 化学, 地学より 1 科目選択), 面接

医学部	医学科	理系 [日本語, 理科(2 科目選択・科目指定なし), 数学(コース2)]	日本語	課さない	数学, 理科(物理, 化学, 生物から2科目選択), 英語, 面接
農林海洋科学部	各学科・コース ・主専攻領域	理系 [日本語, 理科(2 科目選択・科目指定なし), 数学(コース2)]	日本語・英語どちらでも可	課さない	面接

3 募集人員

人文社会科学部	人文社会科学科 各コース	若干名
理工学部	各学科	若干名
医学部	医学科	若干名
農林海洋科学部	各学科・コース・主専攻領域	若干名

4 出願期間

2022 年 1 月 17 日(月) ～ 1 月 21 日(金) (必着)

5 選抜期日

農林海洋科学部	2022 年 2 月 2 日(水)
人文社会科学部, 理工学部	2022 年 2 月 5 日(土)
医学部医学科	2022 年 2 月 25 日(金), 26 日(土)

6 合格者発表日

人文社会科学部, 理工学部, 農林海洋科学部	2022 年 2 月 11 日(金)
医学部医学科	2022 年 3 月 7 日(月)

7 その他

詳細は, 「2022 年度学生募集要項[私費外国人留学生(学部学生)]」(2021 年 6 月下旬公表予定)を参照してください。
募集要項の請求方法は, 55～56 ページを参照してください。

V 障害等のある者の出願

障害等のある入学志願者で、受験上の配慮及び修学上の支援を必要とする場合は、出願に先立ち、以下の方法により本学と事前相談を行うことが可能です。なお、相談内容によっては対応に時間を要する場合や対応できない場合もありますので、出願前のできるだけ早い時期に相談してください。

修学支援の方法や内容は、障害の種類や修学環境等によって異なってきますが、少なくともどのような支援が必要になるかを把握しておくことで、入学後の対応をスムーズに進めることができます。本学では、障害学生の修学支援対応の準備時間はできるだけ多くあった方がよいとの観点から、出願前のできるだけ早い時期に、修学上の支援についてもご相談いただくことを推奨しています。

1 事前相談の時期

選 抜 の 種 類		相 談 の 期 限
一般選抜（前期日程・後期日程）		2022 年 1 月 14 日（金）まで
総合型選抜 I	人文社会科学部人文社会科学科社会科学コース	2021 年 7 月 30 日（金）まで
	理工学部地球環境防災学科	
	医学部医学科	
	農林海洋科学部農林資源環境科学科自然環境学主専攻領域	2021 年 9 月 10 日（金）まで
	地域協働学部地域協働学科	2021 年 7 月 30 日（金）まで
学校推薦型選抜 I	全学部（一部の学科，コース等を除く）	2021 年 10 月 8 日（金）まで
学校推薦型選抜 II	人文社会科学部人文社会科学科社会科学コース	2021 年 11 月 9 日（火）まで
	教育学部（科学技術教育コース除く），農林海洋科学部	2021 年 12 月 24 日（金）まで
	理工学部数学物理学科	2021 年 10 月 8 日（金）まで
	医学部医学科	
社会人選抜	理工学部	
私費外国人留学生選抜	人文社会科学部，理工学部，医学部医学科，農林海洋科学部	2021 年 12 月 24 日（金）まで

※ 上記期限以降に理由が生じた場合や、受験後に修学上の支援について相談したいなどの場合には期限以降でもご相談ください。

2 事前相談の方法

受験上の配慮・修学上の支援に関する事前相談の手順は、以下の(1)～(6)に従って進めます。

※ 日常生活において、補聴器、松葉杖、車椅子等を使用している場合についても、試験における配慮の必要上、事前相談してください。

(1) 電話もしくはメールによる相談，オープンキャンパスでの相談等

具体的に本学の受験を考える前の段階でも、受験上の配慮については「3の(1)又は(2)」の連絡先で、修学上の支援については「3の(3)」に記載のインクルージョン支援推進室で、随時、電話・メール等による相談を受け付けています。また、毎年夏に開催されるオープンキャンパスでは、障害等のある入学志願者向けの窓口を設置し、入学志願者だけでなく、保護者・高等学校教員からの相談にも対応しています。

(2) 「受験上の配慮・修学上の支援に関する申請書」等の必要書類の確認

障害等のある入学志願者で、受験上の配慮を必要とする場合や、入学後、修学上の支援を希望する場合は、(1)による相談の際に、本学で対応可能な措置や申請にあたり必要となる本学所定の様式「受験上の配慮・修学上の支援に関する申請書」や「状況に応じて必要となる証明書(大学入学共通テストの受験上の配慮決定通知書の写し，身体障害者手帳の写し，医師の診断書(発行後3か月以内のもの))」の提出について、お知らせします。

※ 大学入学共通テストの受験上の配慮決定通知を受けている者については、診断書(大学入試センターに提出したもの)はコピーでかまいません。その他の者については、状況に応じて原本を提出していただくことがありますが、ご希望があれば、

本学でコピーのうえ返却します。

(3) 「受験上の配慮・修学上の支援に関する申請書」等の提出

「1 事前相談の時期」までのできるだけ早い時期に、本学所定の様式「受験上の配慮・修学上の支援に関する申請書」に必要事項を記入のうえ、証明書等を添えて「3の(1)又は(2)」の連絡先まで提出してください。

※ 本学所定の様式は、高知大学受験生サイト(<https://nyusi.kochi-u.jp/nyushi/hairyo>)より、ダウンロードしてください。

(重複した障害や様式に明確にあてはまらない障害のある方は、障害等の状況を伝えやすい申請書様式を利用してください。)

(4) 「受験上の配慮・修学上の支援に関する申請書」への文書による回答

「受験上の配慮・修学上の支援に関する申請書」をご提出いただくことにより、本学での対応について具体的な検討を開始します。進路選択の参考になるよう、出願時までに配慮・支援の内容を検討し、入試課から文書によって回答を発送します。内容によっては、出願時までに回答できない場合や、必ずしも希望内容の全てに対応できない場合もありますので、ご了承ください。

(5) 必要に応じて個別面談

必要に応じて、本学において志願者又はその立場を代弁できる出身学校関係者等と直接面談を行います。

(6) その他

「相談の期限」(1. 事前相談の時期 参照)以降に、受験上の配慮を要する理由が生じた場合は、期限以降でも「3の(1)又は(2)」の連絡先へご相談ください。また、受験後に修学上の支援について相談したいなどの場合には、「3の(3)」に記載のインクルージョン支援推進室までご相談ください。修学上の支援が必要かどうかの意思確認を行い、必要であればその内容を一緒に考えますので、できるだけ早く連絡することを推奨します。

3 連絡先

(1) 高知大学学務部入試課

〒780-8520 高知県高知市曙町二丁目5番1号
TEL 088-844-8153 FAX 088-844-8147

(2) 医学部

高知大学医学部・病院事務部学生課入試室
〒783-8505 高知県南国市岡豊町小蓮
TEL 088-880-2295 FAX 088-880-2296

(3) インクルージョン支援推進室に関する情報ならびに本学の障害者支援について

高知大学学生総合支援センター インクルージョン支援推進室
〒780-8520 高知県高知市曙町二丁目5番1号
TEL/FAX 088-888-8037
E-mail shugakushien@kochi-u.ac.jp
URL: <http://www.kochi-u.ac.jp/facilities/gakusei-shien/tokushu/>

(参考)

※ 受験上の配慮の例

- ・自家用車での入構、駐車場の使用
- ・別室受験
- ・試験室をトイレ又は障害者用トイレの近くに設定
- ・座席を最前列、最後列、出入り口付近に設定
- ・介助者の試験室付近までの同伴、介助者控室の準備
- ・試験時間の延長
- ・車椅子、松葉杖の使用
- ・車椅子用機の準備
- ・補聴器の使用
- ・注意事項等の文書による伝達
- ・拡大鏡の使用
- ・問題冊子、解答用紙の拡大

※ 修学上の支援の例（全ての支援を確約するものではありません）

（これまでに行った支援の例）

- ・欠席時の代替課題
- ・授業内支援（ICレコーダー使用・指示内容視覚化・資料配付・途中退室許可）
- ・教室環境（換気，教室変更）
- ・移動支援（別移動手段）
- ・試験の別室受験・支援機器利用許可
- ・スケジュール管理サポート
- ・段差にスロープ設置
- ・教室に近い場所に送迎車の駐車スペース確保

（想定される支援の例）

- ・書類提出における介助者代筆許可
- ・聴覚障害等のある学生へのノートテイクなどの情報保障
- ・視覚障害のある学生への電子ファイルや点字・拡大資料提供
- ・リスニングが難しい学生についての他の形態の授業代替
- ・教育実習，病棟実習等の実習授業における実習施設の事前見学
- ・授業，講習，行事等での休憩の許可，休憩時間の延長許可

VI 個別の入学資格審査

本学において、個別の入学資格審査により、入学資格の認定を希望される方は、次の「入学資格審査実施要項」に基づき、入学資格審査の申請をしてください。

入学資格審査実施要項

本学へ学校教育法施行規則第 150 条第 7 号(大学において、個別の入学資格審査により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18 歳に達した者)により出願する者については、事前に個別の入学資格審査を受け、入学資格を認められた場合に限り出願を認める(総合型選抜Ⅰ及び医学部学校推薦型選抜Ⅱを除く)ものとする。

入学資格審査については下記のとおりとする。

記

1. 対象者

大学において個別の入学資格審査を要する者

2. 審査の目安

大学入学時に 18 歳に達する者で、次の項目のいずれかに該当する場合を目安とする。

(1) 申請者が、高等学校に相当する教育施設で 3 年以上の学習又は社会での実務経験を有する者であること。

① 高等学校に相当する教育施設で 3 年以上の学習は、組織的な教育により相当の時間以上の授業によるものであることを目安とする。

② 実務経験については、当該学部等の教育目的、教育課程に照らし相応する内容であることを目安とする。

(2) 申請者が、日本の大学で科目等履修生として在籍中又は在籍した者であること。

(3) その他、申請者が高等学校卒業と同等以上の学力を有する者と認められる者であること。

3. 提出書類

次の書類を取り揃え申請すること。

(1) 本要項2.(1)①に該当する者

① 入学資格認定申請書(本学所定の用紙)

② 当該教育施設の教育課程がわかる書類

③ 卒業証明書又は卒業見込証明書

(2) 本要項2.(1)②に該当する者

① 入学資格認定申請書(本学所定の用紙)

② 学習歴等に関する申立書(本学所定の用紙)

③ 最終学歴の卒業(修了)証明書

④ 実務経験の期間及び内容を証明するもの

(3) 本要項2.(2)に該当する者

① 入学資格認定申請書(本学所定の用紙)

② 学習歴等に関する申立書(本学所定の用紙)

③ 最終学歴の卒業(修了)証明書

④ 科目等履修生の在学(在籍)証明書

(4) 本要項2.(3)に該当する者

① 入学資格認定申請書(本学所定の用紙)

② 学習歴等に関する申立書(本学所定の用紙)

③ 学習歴を証明するもの

4. 審査の方法

申請者から提出される書類により、高知大学入試企画実施機構会議において審査する。

5. 申請期間及び送付先

2021 年 7 月 1 日(木)から 8 月 31 日(火)(必着)まで

ただし、令和 4 年度大学入学共通テストに出願又は受験した者は、2022 年 1 月 14 日(金)(必着)まで申請することができます。

申請書類を郵送する場合は必ず書留郵便とし、封筒に「高知大学入学資格認定申請書在中」と朱書きすること。

※ 送付先: 〒780-8520

高知市曙町二丁目 5 番 1 号 高知大学学務部入試課(電話 088-844-8153)

6. 審査結果の通知

審査結果は「入学資格審査結果通知書」により通知する。

7. 高知大学入学者選抜試験の出願について

「高知大学入学資格認定書」の交付を受けた者は、出願の際は必ず「高知大学入学資格認定書(写し)」を提出すること。

VII 入学試験に関する情報開示

本学では、2022 年度入学試験に関する情報を次のとおり開示します。

1 受験者の入学試験成績に関する事項

(1) 開示内容

〔人文社会科学部, 教育学部, 理工学部, 農林海洋科学部, 地域協働学部〕

・試験成績(一般選抜, 学校推薦型選抜Ⅰ, 学校推薦型選抜Ⅱ)

大学入学共通テスト成績の合計, 個別試験等科目毎の成績, 順位

〔医学部〕

・試験成績(一般選抜)

大学入学共通テスト成績の合計, 個別学力試験等成績の合計

(2) 開示は、受験者本人に対して行います。(代理人には開示できません。)

(3) 開示請求の受付期間は、2022 年 5 月 9 日(月)から 5 月 20 日(金)までです。

(土曜日, 日曜日を除く 8 時 30 分から 17 時まで)

(4) 開示の請求方法

開示は、受験者本人が上記受付期間に本学所定の「個人成績開示願書」, 「本学受験票」, 「大学入学共通テスト受験票」, 返信用の封筒(長形 3 号封筒に簡易書留郵便料金 404 円分の切手を貼り, 受験者本人の住所・氏名を明記したもの)を郵送してください。

※ 本学所定の「個人成績開示願書」は、高知大学受験生サイト(<https://nyusi.kochi-u.jp/nyushi/date>)より、ダウンロードしてください。

試験成績は、願書受理後1か月以内に送付します。

2 入学者選抜実施状況資料

次の情報を公表します。

(1) 志願者数, 受験者数, 合格者数, 入学者数, 追加合格者数, 入学辞退者数

(2) 合格者成績情報(合格者が 10 人未満の場合は公表しません。)

〔人文社会科学部, 教育学部, 理工学部, 農林海洋科学部, 地域協働学部:一般選抜, 学校推薦型選抜Ⅰ, 学校推薦型選抜Ⅱ〕

〔医学部:一般選抜〕

大学入学共通テスト成績の合計, 個別学力試験等成績の合計及び総得点について, それぞれの最高・最低・平均点

※ 入学者選抜実施状況資料は 2022 年 4 月中旬以降に、高知大学受験生サイト(<https://nyusi.kochi-u.jp/nyushi/date>)に公表します。

3 正解・解答例, 出題意図

一般入試の正解・解答例, 出題意図は、2022 年 4 月中旬以降に、高知大学受験生サイト(<https://nyusi.kochi-u.jp/nyushi/date>)に公表します。

VIII 2021年度入学者選抜実施状況

学部	学 科 ・ 課 程 等		入学 定員	一 般 選 抜										総合型選抜			学校推薦型選抜						
				前 期 日 程					後 期 日 程					総合型選抜Ⅰ			学校推薦型選抜Ⅰ			学校推薦型選抜Ⅱ			
				募集 人員 (人)	志願 者数 (人)	受験 者数 (人)	合格 者数 (人)	実質 倍率 (倍)	募集 人員 (人)	志願 者数 (人)	受験 者数 (人)	合格 者数 (人)	実質 倍率 (倍)	募集 人員 (人)	志願 者数 (人)	合格 者数 (人)	募集 人員 (人)	志願 者数 (人)	合格 者数 (人)	募集 人員 (人)	志願 者数 (人)	合格 者数 (人)	
人文社会科学部	人文社会科学科	人文科学コース	94	64	219	209	84	2.5	10	271	81	15	5.4				20	57	20				
		国際社会コース	A選抜	83	38	50	46	41	1.1	10	80	17	12	1.4									
			B選抜														23	35	23				
		社会科学コース	A選抜	98											8	46	10	20	56	22	5	8	5
			B選抜		55	159	146	64	2.3														
						10	58	51	11	4.6													
小計			275	167	486	452	200	2.3	20	351	98	27	3.6	8	46	10	75	164	81	5	8	5	
教育学部	学校教育教員養成課程	幼児教育コース ※3	130	6	21	21	7	3.0												2	5	2	
		教育科学コース ※3																	2	6	2		
		教科教育コース ※1 ※3		54	91	91	56	1.6								7	24	7	14	40	19		
		特別支援教育コース ※3														7	14	7	14	15	14		
		※2		音楽教育コース	7	23	20	7	2.9														
				美術教育コース																			
		保健体育教育コース ※3		6	14	14	8	1.8								3	22	3					
					3	8	3																
科学技術教育コース				5	11	11	8	1.4															
小計			130	78	160	157	86	1.8									20	68	20	32	66	37	
理工学部	数学物理学科	数学受験	240						2	18	2	2	1.0										
				理科受験	19	54	44	25	1.8											10	8	7	
					15	22	21	19	1.1											8	1	1	
		情報科学科		16	41	41	19	2.2	3	41	19	5	3.8				10	17	11				
		生物科学科		29	46	45	31	1.5	5	36	12	5	2.4				10	22	12				
		化学生命理工学科		48	64	58	53	1.1	8	91	21	8	2.6				13	19	13				
		地球環境防災学科		19	43	40	22	1.8	5	47	12	10	1.2	7	6	5	8	10	8				
		小計			240	146	270	249	169	1.5	23	233	66	30	2.2	7	6	5	41	68	44	18	9
医学部	医学科	110	60	294	188	60	3.1						30	192	30				20	67	20		
	看護学科	60	27	97	89	27	3.3	6	143	47	12	3.9				27	102	29					
	小計		170	87	391	277	87	3.2	6	143	47	12	3.9	30	192	30	27	102	29	20	67	20	
農林海洋科学部	農林資源環境科学科		90	50	81	57	54	1.1	12	93	25	24	1.0										
	暖地農学主専攻領域 ※4																3	4	3	3	10	4	
		自然環境学主専攻領域													3	8	2				3	7	3
		森林科学主専攻領域(高知県枠)																2	2	2			
		森林科学主専攻領域(一般推薦)																			5	2	1
		森林科学主専攻領域(専門推薦)																1	—	—			
		生産環境管理学主専攻領域																4	3	3	4	3	2
	農芸化学科		45	35	70	60	39	1.5	5	143	26	13	2.0							5	3	1	
	海洋資源科学科		65						7	84	18	11	1.6										
	海洋生物生産学コース	18		72	57	20	2.9																
		海洋生物生産学コース(一般推薦)																			6	34	8
		海洋生物生産学コース(専門推薦)																			2	1	0
海底資源環境学コース		9		21	18	12	1.5													5	4	4	
海洋生命科学コース	14	42		38	18	2.1													4	6	4		
小計			200	126	286	230	143	1.6	24	320	69	48	1.4	3	8	2	10	9	8	37	70	27	
地域協働学部	地域協働学科		60	35	107	97	37	2.6						15	56	17	10	22	10				
	小計		60	35	107	97	37	2.6						15	56	17	10	22	10				
合 計			1,075	639	1,700	1,462	722	2.0	73	1,047	280	117	2.4	63	308	64	183	433	192	112	220	97	

※1. 教科教育コースは募集枠の名称であり、2年次から「国語教育・社会科教育・数学教育・理科教育・英語教育・技術教育・家庭科教育・音楽教育・美術教育・保健体育教育」の各コースのいずれかに分属されます。

※2. この募集枠は、1年次から該当コースに所属する入試を行います。

※3. 学校教育教員養成課程の学校推薦型選抜の、上段は一般枠を下段は高知県枠を表します。

※4. 農林海洋科学部農林資源環境科学科暖地農学主専攻領域の学校推薦型選抜 I は、専門推薦です。

・社会人入試は、志願者がありません

・私費外国人留学生入試は、志願者52名、合格者10名

・実質倍率＝受験者数／合格者数

・医学部医学科(前期日程)の受験者数は、第1段階選抜実施後の受験者数です。

・追加合格者は含みません。

・理工学部数学物理学科では、欠員補充第2次募集を実施。志願者＝8名、合格者3名。

IX 2023 年度(2022 年度実施)入学者選抜の変更点(予告)

1 人文社会科学部

- ・学校推薦型選抜Ⅰ人文社会科学科国際社会コースの選抜方法等の口頭試問で、「出願時に選択する高等学校の教科」を次のとおり変更します。

2022 年度

出願時に選択する高等学校の教科 : 外国語・国語・公民・地理歴史の内 1 教科

2023 年度

出願時に選択する高等学校の教科 : 外国語・公民の内 1 教科

2 農林海洋科学部

- ・学校推薦型選抜Ⅰ農林資源環境科学科森林科学主専攻領域の「募集枠」及び「出願資格」を次のとおり変更します。

2022 年度

募集枠は「専門推薦」、「高知県枠」です。

① 専門推薦の出願資格

- ・高等学校の農業、工業、水産に関する学科及び総合学科を卒業(修了)した者又は卒業(修了)見込み者。但し、総合学科については、農業、工業、水産に関する教科・科目を計 25 単位以上修得(見込みを含む)した者
- ・調査書の全体の学習成績の状況が 4.3 以上で、学習成績概評が㊤の者

② 高知県枠の出願資格

- ・高知県内の高等学校の卒業(修了)見込み者
- ・調査書の全体の学習成績の状況が 3.8 以上の者

2023 年度

前年度の「専門推薦」、「高知県枠」の募集を廃止し、募集枠を一本化する。

出願資格

- ・高等学校の卒業(修了)見込み者
- ・調査書の全体の学習成績の状況が 4.0 以上の者

X 学生募集要項の公表及び請求方法

1 学生募集要項の公表時期

2021 年 5 月下旬	※総合型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない選抜）〔人文社会科学部，理工学部，医学部，農林海洋科学部，地域協働学部〕
2021 年 6 月下旬	※学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない選抜）〔人文社会科学部，教育学部，理工学部，医学部，農林海洋科学部，地域協働学部〕 ※学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す選抜）〔人文社会科学部，教育学部，理工学部，医学部，農林海洋科学部〕 ●私費外国人留学生選抜（学部学生）〔人文社会科学部，理工学部，医学部，農林海洋科学部〕 ●社会人選抜〔理工学部〕
2021 年 10 月下旬	※一般選抜（前期日程・後期日程）

※「総合型選抜」「学校推薦型選抜」「一般選抜」は，インターネット出願のため，紙媒体の学生募集要項は作成（配付）しません。

高知大学受験生サイト（<https://nyusi.kochi-u.jp/nyushi>）から閲覧またはダウンロードしてください。

2 学生募集要項等の請求方法

(1) 大学のホームページから請求する方法

大学のホームページから直接、テレメールによる資料請求ができます。

詳しくは、高知大学受験生サイト (<https://nyusi.kochi-u.jp/seikyu>) をご覧ください。

(2) テレメールによる請求方法 (24 時間受付)

① インターネット又は自動音声応答電話をご利用ください。

◎インターネットの場合



<https://telemail.jp>



バーコード

※バーコードを読み取り、アクセスした場合は資料請求番号の入力は不要です。

◎自動音声応答電話の場合 (IP 電話)

050-8601-0101 (24 時間受付)

※IP 電話：一般電話回線からの通話料金は日本全国どこからでも 3 分毎に約 12 円です。

② 資料請求番号 (6 桁) を入力又はプッシュしてください。

取扱資料名	資料請求番号	送料(予定)	発送開始日(予定)
学士入学 2 年次編入学募集要項(医学部医学科) + 医学部案内	5 8 6 9 8 2	215 円	6 月上旬
3 年次編入学募集要項(医学部看護学科) + 医学部案内	5 4 7 0 8 2	250 円	6 月上旬
募集要項(私費外国人留学生) (人文社会科学部, 理工学部, 医学部医学科, 農林海洋科学部)	5 9 8 8 2 2	180 円	7 月上旬
大学案内	5 6 6 9 7 2	250 円	7 月中旬
人文社会科学部案内	5 6 6 9 8 2	215 円	5 月下旬
教育学部案内	5 9 7 1 7 2	180 円	7 月上旬
理工学部案内	5 4 7 0 3 2	215 円	7 月上旬
医学部案内	5 6 6 9 4 2	215 円	6 月中旬
農林海洋科学部案内	5 4 9 9 9 2	180 円	5 月下旬
地域協働学部案内	5 9 9 5 2 2	180 円	6 月中旬
高知でくらすガイドブック	7 9 2 9 3 2	180 円	7 月中旬
高知でくらすガイドブック + 大学案内	7 9 2 9 4 2	310 円	7 月中旬

※学部入試の「入学者選抜に関する要項」, 「総合型選抜」「学校推薦型選抜」「一般選抜」の学生募集要項については、高知大学受験生サイト (<https://nyusi.kochi-u.jp/nyushi>) から閲覧またはダウンロードしてください。

※自動音声応答電話によるご請求の場合、住所、名前の録音時は、ゆっくりはっきりとお話してください。録音された音声の不鮮明な場合は資料をお届けできないことがあります。電話で住所・氏名を確認することがありますので、電話番号は必ずご登録ください。

※発送開始日以前に請求された資料は予約受付となり、発送開始日に一斉に発送します。

※資料は通常、発送日から 3～5 日で届きます。17 時 30 分までの受付は当日発送、17 時 30 分以降は翌日発送となります。

なお、地域や郵便事情によりお届けに 1 週間程度要する場合があります。

※随時発送の資料が 1 週間以上 (予約受付の資料は発送開始日から 1 週間以上) 経っても届かない場合は、テレメールカスタマーセンターまでお問い合わせください。

※料金は、資料に同封された料金支払い用紙の支払方法に従いお支払いください。お支払い方法は「コンビニ支払い」「スマホアプリの請求書支払い (LINE Pay, Pay Pay, au Pay)」「ゆうちょ銀行・郵便局での払込み」「ケータイ払い」「クレジットカード払い」がご利用になれます。ケータイ払い、クレジットカード払い、コンビニ支払いは、1 回分の手数料で、複数資料の料金をまとめて支払うこともできます。料金は資料の重量変更により変更される場合がありますので、予めご了承ください。

前記 (1), (2) の請求方法についてのお問合せ先 →

テレメールカスタマーセンター
IP 電話 050-8601-0102
(9:30～18:00)

(3) 大学へ直接請求する方法

入試課の窓口（平日の 8 時 30 分から 17 時まで）で直接配付する方法以外に郵送による請求の方法があります。

< 郵送による請求 >

封筒の表に下記の資料名を朱書し、下記①返信用封筒と②メモを中に入れ、下記④請求先まで郵送してください。

① 返信用封筒（角形 2 号）

郵送に必要な郵便切手（下記③料金表を参照）を貼り、あなたの「郵便番号」「住所」「氏名」を記入してください。

② 請求資料名、連絡先等を記載したメモ

「請求資料名」「部数」「連絡可能な電話番号」を記入したメモを必ず同封してください。【請求内容についてお問い合わせする場合のみ利用します。】

③ 【送 料】

取扱資料名	予定送料
学士入学 2 年次編入学募集要項 (医学部医学科) + 医学部案内	215 円
3 年次編入学募集要項 (医学部看護学科) + 医学部案内	310 円
募集要項 (私費外国人留学生) (人文社会科学部, 理工学部, 医学部医学科, 農林海洋科学部)	180 円
募集要項 (社会人) (理工学部)	180 円
大学案内	310 円
人文社会科学部案内	215 円
教育学部案内	215 円
理工学部案内	215 円
医学部案内	215 円
農林海洋科学部案内	180 円
地域協働学部案内	180 円

※学部入試の「入学者選抜に関する要項」, 「総合型選抜」「学校推薦型選抜」「一般選抜」の学生募集要項については、高知大学受験生サイト

(<https://nyusi.kochi-u.jp/nyushi>) から閲覧またはダウンロードしてください。

④ 【請求先】 〒780-8520 高知市曙町二丁目 5 番 1 号

高知大学学務部入試課 TEL 088-844-8153

交通アクセス

○朝倉キャンパス(高知市曙町二丁目5番1号)

人文社会科学部・教育学部・理工学部・地域協働学部

①ＪＲで来られる方へ

ＪＲ朝倉駅	徒歩(約5分)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・→	高知大学朝倉キャンパス
ＪＲ 高知駅	路面電車(とさでん交通, 以下, 省略)「高知駅前」電停で乗車(約5分), 「はりまや橋」電停で下車, 以下の④・⑤へ乗り換え	

②航空機で来られる方へ

空港連絡バス	「高知龍馬空港」で乗車(約 30 分), 「はりまや橋」で下車, 以下の④・⑤へ乗り換え
--------	--

【乗り換え】高知市内中心部より

④路面電車 「はりまや橋」電停	「朝倉(高知大学前)」・「いの」行きに乗車(「鏡川橋」経由)(約 30 分), 「朝倉(高知大学前)」下車, すぐ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・→	高知大学 朝倉キャンパス
⑤とさでん交通バス 「堺町」バス停	「宇佐」・「高岡」・「須崎」・「天王ニュータウン」・「八田」・「長沢」・「土居」・「狩山口」・「学芸高校」(いずれも土佐道路経由を除く)方面行きに乗車(約 25 分), 「朝倉(高知大学前)」下車, すぐ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・→	

※発着時刻・料金は, 時刻表などでご確認ください。

○物部キャンパス(南国市物部乙200)

農林海洋科学部

〔注：農林海洋科学部の一般選抜（前期日程・後期日程試験）は朝倉キャンパスで実施します。〕

①ＪＲで来られる方へ

ＪＲ 高知駅	空港連絡バス(「高知駅前観光バス」または「とさでん交通」)に乗車(約 30 分)し, 「高知龍馬空港」で下車後, 徒歩約 15 分。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・→	高知大学 物部キャンパス
ＪＲ 後免駅	タクシー(約 30 分)・・→	
	タクシー(約 20 分)・・→	

②航空機で来られる方へ

高知龍馬 空港	徒歩約 15 分。又はタクシー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・→	高知大学 物部キャンパス
------------	--	-----------------

※発着時刻・料金は, 時刻表などでご確認ください。

○岡豊キャンパスなんこくしおこうちょうこはす (南国市岡豊町小蓮)

医学部・附属病院

① JRで来られる方へ

J R 高知駅	とさでん交通バス(領石 ^{りょうせき} , 南国オフィスパーク, 田井 ^{たい} , かもはら, 医大病院 行きに乗車)・医大病院下車……………▶ (時間約 25 分)	高知大学医学部(岡豊キャンパス)
	タクシー 時間約 20 分 ……………▶	
J R ごめん 後免駅	タクシー 時間約 10 分 ……………▶	

② 高知市内よりバスで来られる方へ

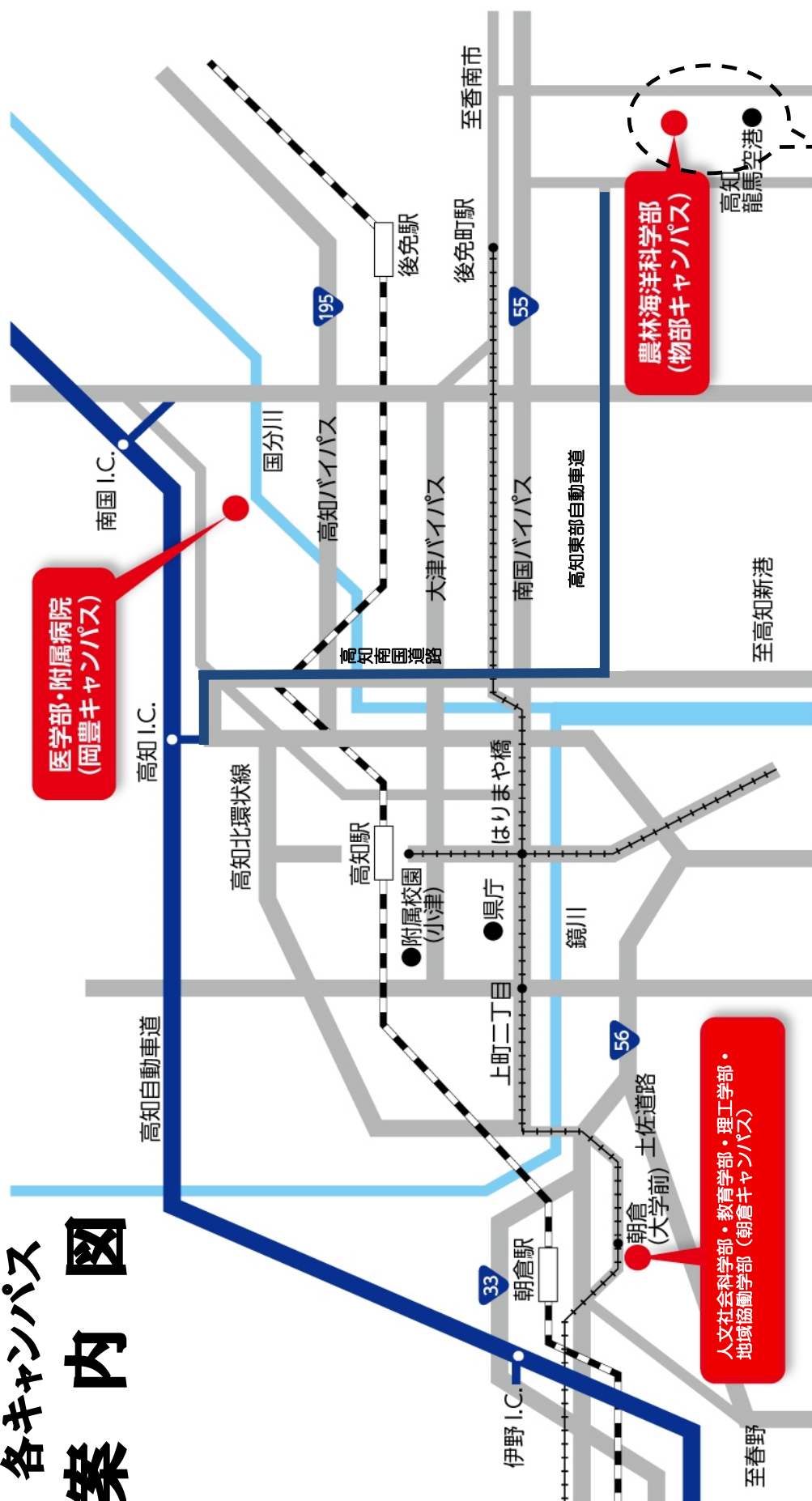
北はりまや橋	とさでん交通バス(領石 ^{りょうせき} , 南国オフィスパーク, 田井 ^{たい} , かもはら, 医大病院 行きに乗車)・医大病院下車……………▶ (時間約 30 分)	高知大学医学部(岡豊キャンパス)
はりまや橋	とさでん交通バス (医大病院 行きに乗車)・医大病院終点下車……………▶ (時間約 30 分)	
	タクシー 時間約 25 分 ……………▶	

③ 航空機で来られる方へ

高知龍馬 空 港	空港連絡バス……………▶ (時間約 40 分)	J R 高知駅	(あと①に同じ)	高知大学医学部(岡豊キャンパス)
	空港連絡バス……………▶ (時間約 35 分)	北はりまや橋 はりまや橋	(あと②に同じ)	
	タクシー 時間約 30 分 ……………▶			

※発着時刻・料金は, 時刻表などでご確認ください。

各キャンパス 案内図



(拡大図)

入 試 情 報

高知大学受験生サイト(<https://nyusi.kochi-u.jp/>)にアクセスしてください。

学部・学科等の案内は下記でもご覧いただけます。

- ・「マナビジョン」 (<https://manabi.benesse.ne.jp/>)

◎ 入学試験に関する問い合わせ先

入学試験に関することについては、月曜日～金曜日（祝日等を除く）の 8 時 30 分～17 時までの間に次のところに問い合わせてください。

高知大学学務部入試課	TEL 088-844-8153
	FAX 088-844-8147
医学部担当	TEL 088-880-2295
	FAX 088-880-2296

高知大学学務部入試課
〒780-8520 高知市曙町二丁目5番1号